

小学部

年間指導計画

生活

令和7年度 小学部 2学年 (II 課程A) 生活科

単位 /配当時数	児童生徒について		担当者	教科書/副教材	
356	2学年 II 課程A			せいかつ☆	
年間目標		<p>(知及技) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて関心を持ち、感じたことを伝える。</p> <p>(学・人) 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする。</p>			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	118	<p>(知及技)安全に関わる初歩的な知識や技術を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとすることができる。</p> <p>(学・人) 危ないことや危険な場所等における安全に関わる初歩的な学習活動を通して生活に生かす態度を養う。</p>	<p>(知・技)安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表)身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとしている。</p> <p>(主学)危ないことや危険な場所等における安全に関わる初歩的な学習活動を通して生活に生かそうとしている。</p>	<p>【イ 安全】</p> <p>「みのまわりのきけんなこと」</p> <p>「あんしん あんぜん」</p> <p>「ひなん くねん」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 危険な場所を知り、身の回りにある玩具や硬貨を口に入れない、階段や段差に注意して歩くなど、自分の身を守る適切な行動に気付くことができる。 信号や標識に従って教師と一緒に横断歩道を渡る体験を通して、安全に通行できる。 教師と手を繋いだりして、指示に従って適切に行動する。
		<p>(知及技)身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができる。</p> <p>(思判表力) 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとすることができる。</p> <p>(学・人) 自分で好きな遊びをすることなどに関わる学習を通して、生活を豊かにしようとする態度を養う。</p>	<p>(知・技)身の回りの遊びや遊び方について関心をもとうとしている。</p> <p>(思・判・表)身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとしている。</p> <p>(主学)自分で好きな遊びをすることなどに関わる学習を通して、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【エ 遊び】</p> <p>「あそびが いっぱい」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 教師や友達と同じ場所で好きなことをして遊ぶ。(かけっこ、おもちゃなど身近なもので遊ぶ) (ブランコ、すべり台、三輪車に乗って遊ぶ) 教師と一緒に準備から後片付けまでの一連を活動を行う。
		<p>(知及技)身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて関心をもつ。</p> <p>(思判表力)身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする。</p>	<p>(知・技)身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて関心をもっている。</p> <p>(思・判・表)身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。</p>	<p>【コ 社会の仕組みと公共施設】</p> <p>「わたしの がっこう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 校内探検などを通して、自分の学級や音楽室、図書室などに関心を持ち、その場所や名称を知る。 担任の先生や保健の先生など、自分に身近な先生が分かる。

		(学・人)自分の住む地域の公共施設に関わる体験活動を通して、身近な地域や、人々に興味や関心を持ち、主体的に関わろうとする意欲や態度を養う。	(主学)自分の住む地域の公共施設に関わる体験活動を通して、身近な地域や、人々に興味や関心を持ち、主体的に関わろうとしている。		
2 学 期	149	(知及技)安全に関わる初歩的な知識や技術を身に付けることができる。 (思判表力)身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとすることができる。 (学・人)危ないことや危険な場所等における安全に関わる初歩的な学習活動を通して生活に生かす態度を養う。	(知・技)安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとしている。 (主学)危ないことや危険な場所等における安全に関わる初歩的な学習活動を通して生活に生かそうとしている。	【イ 安全】 「ひなん くんれん」 「わたしたちをみまもってくれるところ」	・教師と手を繋いだりして、指示に従って適切に行動する。 ・教師と一緒に活動し、地域の施設設備について知ったり、危険な場所に気づいたりする。
		(知及技)身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができる。 (思判表力)身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとすることができる。 (学・人)自分で好きな遊びをすることなどに関わる学習を通して、生活を豊かにしようとする態度を養う。	(知・技)身の回りの遊びや遊び方について関心をもとうとしている。 (思・判・表)身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとしている。 (主学)自分で好きな遊びをすることなどに関わる学習を通して、生活を豊かにしようとしている。	【エ 遊び】 「あそびが いっぱい」	・教師や友達と同じ場所で好きなことをして遊ぶ。(かけっこ、おもちゃなど身近なもので遊ぶ) (ブランコ、すべり台、三輪車に乗って遊ぶ) ・教師と一緒に遊具等の後片付けをする。
		(知及技)身の回りの人との関わり方に関心をもつ。 (思判表力)教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする。 (学・人)小さな集団での学習活動を通して、身近な人々に働きかけたり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	(知・技)身の回りの人との関わり方に関心をもっている。 (思・判・表)教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとしている。 (主学)小さな集団での学習活動を通して、身近な人々に働きかけたり、生活に生かそうとしている。	【オ 人との関わり】 「だれか きたよ」	・電話での取次や来客への対応を適切に行う。 ・気持ちを表す言葉があることが分かり、場面に応じて教師に促されて気持ちを表す経験を積み重ねる。
		(知及技)金銭の扱い方などに関心をもつ。 (思判表力)身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱おうとする。	(知・技)金銭の扱い方などに関心をもっている。 (思・判・表)身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱おうとしている。	【ク 金銭の扱い】 「おかねはたいせつ」 「かいもの」「じどうはんばいき」	・金銭を大切に扱うこと、硬貨や紙幣の種類をしること、種類ごとに分類して数える。 ・金銭を無駄遣いせず、保管をしたり使い道を考えたりする。 ・簡単な買い物をするなどし

		(学・人) 簡単な買い物や金銭を大切に扱うことなどに関わる学習活動を通して、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。	(主学) 簡単な買い物や金銭を大切に扱うことなどに関わる学習活動を通して、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりしている。		て、金銭を取り扱う方法や、買い物の仕方、決まった額の買い物、目的に合った買い物の仕方を知る。 ・身近になる自動販売機の種類や利用の方法を知り、利用する。
		(知及技)身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて関心をもつ。 (思判表力)身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする。 (学・人)自分の住む地域の公共施設に関わる体験活動を通して、身近な地域や、人々に興味や関心を持ち、主体的に関わろうとする意欲や態度を養う。	(知・技)身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて関心をもっている。 (思・判・表)身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学)自分の住む地域の公共施設に関わる体験活動を通して、身近な地域や、人々に興味や関心を持ち、主体的に関わろうとしている。	【コ 社会の仕組みと公共施設】 「わたしの かぞく」 「どんな おみせがあるかな」	・担任の先生や保健の先生など、自分に身近な先生が分かる。 ・家族や親戚の様子に関心をもつ。 ・児童にとって身近な公園や図書館、駅などの公共施設を安全に利用する。
3 学 期	89	(知及技)身の回りにあるものの仕組みや働きについて関心をもつ。 (思判表力)身の回りにあるものの仕組みや働きに気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする。 (学・人)身の回りの生活の中で、物の重さに気付くことなどに関わる学習活動を通して、意欲をもって学ぼうとする態度を養う。	(知・技)身の回りにあるものの仕組みや働きについて関心をもっている。 (思・判・表)身の回りにあるものの仕組みや働きに気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学)身の回りの生活の中で、物の重さに気付くことなどに関わる学習活動を通して、意欲をもって学ぼうとしている。	【シ ものの仕組みと働き】 「ものの おもさ①」 「ものの おもさ②」 「かぜと あそぼう」 「わゴムで あそぼう」	・風や磁石など、ものの仕組みや働きを使ったおもちゃや道具で遊ぶ。(凧あげ、魚つりなど) ・容器に入れた水の量の違いにより、「重い・軽い」という感覚を経験する。 ・紙コップロケットといったゴムの力を利用した簡単なおもちゃ作りをする。
		(知及技)簡単な身辺処理に関する初歩的な知識や技能を身に付けることができる。 (思判表力) 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動することができる。 (学・人) 食事や用便等の生活習慣、簡単な身辺処理に教師と一緒に取り組もうとする態度を養う。	(知・技)簡単な身辺処理に関する初歩的な知識や技術を身に付けようとしている。 (思・判・表)簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動している。 (主学)食事や用便等の生活習慣、簡単な身辺処理に教師と一緒に取り組もうとしている。	【ア 基本的な生活習慣】 「いっしょにやってみよう」	・食事の手洗いや配膳、食後の片付けをするなどの基本的な行動の方法に気付く。 ・用便の順番に気付き、教師と一緒に行動したり、伝えようとしたりする。 ・規則正しい生活 ・洗面、歯磨き、タオルで拭く。 ・持ち物、衣服、自分の使った物を整理する。 ・衣服の着脱を行う。

年間を通して

<p>(知及技)簡単な日課について関心をもつことができる。</p> <p>(思判表力)身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとするができる。</p> <p>(学・人)日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。</p>	<p>(知・技)簡単な日課について関心をもとうとしている。</p> <p>(思・判・表)藻の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとしている。</p> <p>(主学)日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりしている。</p>	<p>【ウ 日課・予定】</p> <p>「がっこうに ついたら」</p>	<p>・教師と一緒に日課に沿って行動することで、簡単な日課に気付き、行動する。</p>
<p>(知及技)身の回りの人との関わり方に関心をもつ。</p> <p>(思判表力)教師や身の回りの方に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする。</p> <p>(学・人)小さな集団での学習活動を通して、身近な人々に働きかけたり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p> <p>(知及技)集団の中での役割に関心をもつ。</p> <p>(思判表力)身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとする。</p> <p>(主学)学級等の集団における役割に関する学習活動を通して、身近な人に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p>	<p>(知・技)身の回りの人との関わり方に関心をもっている。</p> <p>(思・判・表)教師や身の回りの方に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとしている。</p> <p>(主学)小さな集団での学習活動を通して、身近な人々に働きかけたり、生活に生かそうとしている。</p> <p>(知・技)集団の中での役割に関心をもっている。</p> <p>(思・判・表)身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとしている。</p> <p>(主学)学級等の集団における役割に関する学習活動を通して、身近な人に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしている。</p>	<p>【オ 人との関わり】</p> <p>「わたしと かぞく」</p> <p>「せんせい・ともだち」</p> <p>「ありがとう、ごめんさい」</p> <p>【カ 役割】</p> <p>「なかま」</p> <p>「いっしょにしよう」「ちいきのぎょうじ」</p>	<p>・自分自身や家族のことが分かり、簡単な紹介をする。</p> <p>・担任や友達、親戚、隣人などの名前を覚えたり、挨拶をしたりして、見聞きしたことについて会話を楽しむ。</p> <p>・気持ちを表す言葉があることが分かり、場面に応じて教師に促されて気持ちを表す経験を積み重ねる。</p> <p>・いろいろな行事に参加したり、集団の中で自分の役割を果たす。</p> <p>・学校や地域の行事に参加し、役割を果たしたり、行事を楽しんだりする。</p> <p>・簡単な作業を共同で行い、分担された個人の役割を果たす。</p>
<p>(知及技)簡単な手伝いや仕事に関心をもつ。</p> <p>(思判表力)身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする。</p> <p>(学・人)身の回りの簡単な手伝いなどに関わる学習活動を通して、身近な人に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p>	<p>(知・技)簡単な手伝いや仕事に関心をもっている。</p> <p>(思・判・表)身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとしている。</p> <p>(主学)身の回りの簡単な手伝いなどに関わる学習活動を通して、身近な人に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしている。</p>	<p>【キ 手伝い・仕事】</p> <p>「せんせいの おてつだいをしよう」</p> <p>「きれいに しよう」</p>	<p>・物を配ったり届けたり、作業を手伝ったり、伝言を届けたりする。</p> <p>・自他の学習用具等の区別をして、自分のロッカーやかばんなどに用具を収納する。</p> <p>・自分の出したごみや身の回りのごみを拾って捨てたり、掃除道具を使って任された場所の簡単な掃除をしたりする。</p> <p>・手伝いが終わったら、道具や材料の片付けを行い、仕事が終了したことを教師に報告する。</p>

	<p>(知及技)簡単なきまりについて関心をもつ。</p> <p>(思判表力)身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとする。</p> <p>(学・人)学校生活の簡単なきまりを知り、生活に生かそうとする態度を養う。</p>	<p>(知・技)簡単なきまりについて関心をもっている。</p> <p>(思・判・表)身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとしている。</p> <p>(主学)、学校生活の簡単なきまりを知り、生活に生かそうとしている。</p>	<p>【ケ きまり】</p> <p>「だれの もの？」</p> <p>「かして」「ありがとう」</p> <p>「いろいろな あいず」</p> <p>「みんなで つかう ばしょの きまり」</p>	<p>・自分や友だちの物の区別ができ、丁寧に使う。</p> <p>・決まった場所で靴を履き替えることや、廊下は静かに歩くことなど、学校生活の簡単なきまりを守って行動する。</p> <p>・「道路を歩くとき」や「横断歩道を渡るとき」等、日常生活における簡単なきまり守って行動する。</p>
	<p>(知及技)身の回りの生命や自然について関心をもつ。</p> <p>(思判表力)身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする。</p> <p>(学・人)教師と一緒に公園や野山などの自然に触れることや生き物に興味や関心をもつことなどに関わる学習活動を通して、自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養う。</p>	<p>(知・技)身の回りの生命や自然について関心をもっている。</p> <p>(思・判・表)身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。</p> <p>(主学))教師と一緒に公園や野山などの自然に触れることや生き物に興味や関心をもつことなどに関わる学習活動を通して、自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【サ 生命・自然】</p> <p>「きせつと あそぼう」</p>	<p>・身近な自然の中で遊んだり、自然を利用した遊びを行ったりする。</p> <p>・季節や自然、植物の様子を観察し、簡単な絵や文で記録する。</p> <p>・校庭や近隣の公園、いきものを飼育する施設などへ出かけ、身近に生息する小動物や草花を探したり、季節の変化や空の様子等を観察したりする。</p>
<p>留意点 引き継ぎ</p>	<p>・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。</p> <p>・教科別の指導に加え、各教科等を合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。</p>			

令和7年度 小学部4年（Ⅱ課程A）生活科

単位 /配当時数	児童生徒について		担当者	教科書/副教材	
321	4学年 Ⅱ課程A			せいかつ☆☆	
<p>年間目標</p> <p>(知及技) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴や変化に気付くとともに、身近な生活において必要な習慣や技能を身に付けるようにする。</p> <p>(思判表力) 自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて気付き、感じたことを表現しようとする。</p> <p>(学・人) 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p>					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	107	<p>(知及技)安全や防災に関わる基礎的な知識や技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 身近な生活の安全に関心を持ち、教師の援助を求めながら、安全な生活に取り組もうとする。</p> <p>(学・人)遊具や器具の使い方、避難訓練等の基本的な安全や防災に関わる学習活動を通して、生活に生かそうとする態度を養う。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>(知・技)安全や防災に関わる基礎的な知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 身近な生活の安全に関心を持ち、教師の援助を求めながら、安全な生活に取り組もうとしている。</p> <p>(主学)遊具や器具の使い方、避難訓練等の基本的な安全や防災に関わる学習活動を通して、生活に生かそうとしている。</p>	<p>【イ安全】</p> <p>「あんぜんにつかおう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道具を使おう ・遊具で遊ぼう <p>「きをつけてあろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道、信号の利用 <p>「さいがいやじこからじぶんをまもろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火事からの避難 	<ul style="list-style-type: none"> ・はさみやのり、ステイプラー等の安全な使い方を知って使うことができる。 ・校内や近隣公園の遊具の使い方について知り、安全に遊具を使って遊ぶ。 ・「火災」「避難」などの言葉の意味を理解し、避難経路確認や避難の仕方を学び、一緒に行動する。 ・信号や道路の安全な歩行の仕方がわかり安全への習慣を身に付ける。 ・警察署、消防署、避難場所、子どもの家などについて知る。
		<p>(知及技)簡単なきまりのある遊びについて知る。</p> <p>(思判表力) 身近な遊びの中で、教師や友達と簡単なきまりのある遊びをしたり、遊びを工夫しようとしたりする。</p> <p>(学・人)教師や友達と簡単な遊びをすることなどに関する学習活動を通して、身近な人々に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>(知・技)簡単なきまりのある遊びについて理解している。</p> <p>(思・判・表) 身近な遊びの中で、教師や友達と簡単なきまりのある遊びをしたり、遊びを工夫しようとしたりしている。</p> <p>(主学)教師や友達と簡単な遊びをすることなどに関する学習活動を通して、身近な人々に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりしている。</p>	<p>【エ遊び】</p> <p>「いっしょにあそぼう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで遊具遊び、おもちゃ遊び ・片付け 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師や友達と関わりながら、なかよく遊ぶ。新しい遊びに挑戦し、好きな遊びを見つけたり、じっくり遊んだりする。教師と一緒に使用した道具の後片付けをする。

<p>(知及技)身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを知る。</p> <p>(思判表力) 教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気付き、それらを表現しようとする。</p> <p>(学・人)自分の住む地域の公共施設に関わる学習活動を通して、身近な社会に働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学ぼうとしたりする態度を養う。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>(知・技)身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを理解している。</p> <p>(思・判・表) 教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気付き、それらを表現しようとしている。</p> <p>(主学)自分の住む地域の公共施設に関わる学習活動を通して、身近な社会に働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学ぼうとしたりしている。</p>	<p>【コ社会の仕組み 公共施設】</p> <p>「わたしのまわりのひとたち」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいにいこう ・なにをすところかな 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校探検などを行い、教室の名称や用途を知るとともに、学校で働く様々な人に関心をもつ。
<p>(知及技)安全や防災に関わる基礎的な知識や技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 身近な生活の安全に関心を持ち、教師の援助を求めながら、安全な生活に取り組もうとする。</p> <p>(学・人)遊具や器具の使い方、避難訓練等の基本的な安全や防災に関わる学習活動を通して、生活に生かそうとする態度を養う。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>(知・技)安全や防災に関わる基礎的な知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 身近な生活の安全に関心を持ち、教師の援助を求めながら、安全な生活に取り組もうとしている。</p> <p>(主学)遊具や器具の使い方、避難訓練等の基本的な安全や防災に関わる学習活動を通して、生活に生かそうとしている。</p>	<p>【イ安全】</p> <p>「さいがいやじこからじぶんをまもろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地震」「津波」からの避難 <p>「わたしたちをまもってくれるところ」「こんなときどうする」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「地震」「津波」などの言葉の意味を理解し、災害時の避難経路確認、避難の仕方を学び、一緒に行動する。 ・危険な場所や安全な場所について知り、安全に生活をする為の行動を身に付ける。 ・警察署、消防署、避難場所、子どもの家などについて知る。
<p>(知及技)簡単なきまりのある遊びについて知る。</p> <p>(思判表力) 教師や友達と簡単なきまりのある遊びをしたり、遊びを工夫しようとしたりする。</p> <p>(学・人)教師や友達と簡単な遊びをすることなどに関する学習活動を通して、身近な人々に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>(知・技)簡単なきまりのある遊びについて理解している。</p> <p>(思・判・表) 教師や友達と簡単なきまりのある遊びをしたり、遊びを工夫しようとしたりしている。</p> <p>(主学)教師や友達と簡単な遊びをすることなどに関する学習活動を通して、身近な人々に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりしている。</p>	<p>【エ遊び】</p> <p>「いっしょにあそぼう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルールのある遊び ・片付け 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具を使ったダイナミックな遊び、簡単なルールのある遊びを行う。(おにごっこ、いすとりゲーム、じゃんけん列車、フルーツバスケット等) ・交流会に向けての事前学習や発表に向けての準備や練習をする。

<p>(知及技)身近な人との接し方などについて知る。 (思判表力) 身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしようとする。 (学・人)身近な人と接する学習活動を通して、身近な人に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。 《小学部2段階》</p>	<p>(知・技)身近な人との接し方などについて理解している。 (思・判・表) 身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしようとしている。(主学) 身近な人と接する学習活動を通して、身近な人に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりしている。</p>	<p>【オ 人との関わり】「かぞくとわたし」 「せんせい・ともだち」 ・伝えよう 「おきゃくさんだよ」</p>	<p>・自分の家族について名前やお家や仕事の様子などが分かり、教師や友達に紹介する。 ・調べたことなどを紹介したり、発表したりする。 ・来客を伝えたり、電話の取り次ぎをする。身近な人に簡単な伝言をする。</p>
<p>(知及技)金銭の扱い方などを知る。 (思判表力) 身近な生活の中で、教師に援助を求めながら買い物し、金銭の大切さや必要性について気付く。 (学・人)金銭の価値に気付くことや金銭を扱うことなどに関わる学習活動を通して、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。 《小学部2段階》</p>	<p>(知・技)金銭の扱い方などを理解している。 (思・判・表) 身近な生活の中で、教師に援助を求めながら買い物し、金銭の大切さや必要性について気付いている。 (主学)金銭の価値に気付くことや金銭を扱うことなどに関わる学習活動を通して、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。</p>	<p>【ク金銭の扱い】 「おかねはたいせつ」 「かいもの」「なにをかおうかな」</p>	<p>・金銭を財布や貯金箱に大切に保管することや使い方を知る。 ・買い物ごっこを通して、買い物に必要なやりとりの疑似体験をしたり、実際に買い物し、品物を選んだり、ことばでのやりとり、支払いなどを経験する。 ・自動販売機のおよその使い方を知り、徐々に一人で購入ができるようにする。</p>
<p>(知及技)身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを知る。(思判表力) 教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気づき、それらを表現しようとする。(学・人)自分の住む地域の公共施設に関わる学習活動を通して、身近な社会に働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学ぼうとしたりする態度を養う。</p>	<p>(知・技)身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを理解している。(思・判・表) 教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気づき、それらを表現しようとしている。(主学)自分の住む地域の公共施設に関わる学習活動を通して、身近な社会に働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学ぼうとしたりしている。</p>	<p>【コ社会の仕組み公共施設】 「わたしのまわりのひと」「わたしたちのまち」 ・何を売っているお店かな？ 「いってみよう」 「のってみよう」</p>	<p>・家族の役割や学校で働く人、身近な職業（消防署、病院、警察等）に気づき、調べたことを絵や文字、写真などを使ってまとめたり発表したりする。 ・近隣の公共施設や商店、自然や公園などの名称や様子を知ることができる。 ・公共施設等の使い方や約束やきまりを知り利用することができる。 ・バスやモノレール等、色々な交通機関があることやその利用の仕方を知り利用する。</p>

3 学 期	80	<p>(知及技)身近にあるものの仕組みや働きについて知る。 (思判表力) 身近にあるものの仕組みや働きが分かり、それらを表現しようとする。 (学・人)身近な生活の中で、ものの仕組みなどに関わる学習活動を通して、意欲をもって学ぼうとする態度を養う。 《小学部2段階》</p>	<p>(知・技)身近にあるものの仕組みや働きについて理解している。 (思・判・表) 身近にあるものの仕組みや働きが分かり、それらを表現しようとしている。 (主学)身近な生活の中で、ものの仕組みなどに関わる学習活動を通して、意欲をもって学ぼうとしている。</p>	<p>【シものの仕組みと働き】 「もののおもさ」 ・おもさくらべ 「かぜやごむのちから」 ・風で動かそう ・ゴムで動かそう</p>	<p>・重さ比べを通して、物の重さに気づき、色々なはかりを使って「重い・軽い」を感じたり、表現したりする。 ・扇風機や風車など、身近な道具や玩具を使ったり、簡単な玩具を自作したりして、風やゴムの力で動く様子を見る。何を工夫すれば力が強まり、より遠くへ動くか考えたり工夫したりする。</p>
		<p>(知及技)身近な生活に必要な身辺処理に関する基礎的な知識や技能を身に付ける。 (思判表力) 必要な身辺処理が分かり、身近な生活に役立てようとする。 (学・人)食事や用便、清潔等の基本的生活習慣に関わる学習活動を通して自分のことに取り組もうとしたり、意欲や自信をもって学んだりする態度を養う。 《小学部2段階》</p>	<p>(知・技)身近な生活に必要な身辺処理に関する基礎的な知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 必要な身辺処理が分かり、身近な生活に役立てようとしている。 (主学)食事や用便、清潔等の基本的生活習慣に関わる学習活動を通して自分のことに取り組もうとしたり、意欲や自信をもって学んだりしている。</p>	<p>【ア基本的生活習慣】 「じぶんでもやってみよう！」 ・早寝早起き ・片付け ・きれいにしよう ・食事の約束 ・トイレの約束</p>	<p>・食事のマナーや態度について知り、守って食事をする。 ・用便の一連の流れ、基本的な方法や態度を身に付ける。 ・ハンガーの扱い、汚れ物の仕分け、棚の整理、等。 ・早寝早起き、寝床の準備片付け。規則正しい生活。 ・身体各部や衣服の汚れへの理解ができ、着替えたり、丁寧な手洗いをする。 ・衣服の前後、着脱後の片付け、身なりを整える。</p>
		<p>(知及技)身近な日課・予定について知る。(思判表力) 身近な日課・予定が分かり、教師の援助を求めながら、日課に沿って行動しようとする。(学・人)絵や写真カードなどを手掛かりにして、見通しをもち主体的に取り組むことなどに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとする態度を養う。</p>	<p>(知・技)身近な日課・予定について理解している。(思・判・表) 身近な日課・予定が分かり、教師の援助を求めながら、日課に沿って行動しようとする。(主学)絵や写真カードなどを手掛かりにして、見通しをもち主体的に取り組むことなどに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしている。</p>	<p>【ウ 日課・予定】「つぎのじゅぎょうはなにかな」 ・予定の確認 ・明日の予定</p>	<p>・教師の言葉掛けを聞いたり、絵や写真カードを見たりして、できるだけ一人で日課に沿って行動する。 ・下校後の予定、明日の予定を知り、見通しをもって過ごす。</p>

年間を通して

<p>(知及技)身近な人との接し方などについて知る。 (思判表力) 身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしようとする。 (学・人) 身近な人と接する学習活動を通して、身近な人に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。 《小学部2段階》</p>	<p>(知・技)身近な人との接し方などについて理解している。 (思・判・表) 身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしようとしている。 (主学) 身近な人と接する学習活動を通して、身近な人に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりしている。</p>	<p>【オ 人との関わり】「かぞくとわたし」 「せんせい・ともだち」 ・あいさつしよう 「ありがとう、ごめんさい」</p>	<p>・教師や友達の名前を言ったり、挨拶をしたりする。 ・適切な場面で、気持ちを伝える対応の仕方が分かり、「ありがとう」「ごめんさい」等ができるだけ言葉で言う。</p>
<p>(知及技)簡単な係活動などの役割について知る。 (思判表力) 身近な集団活動に参加し、簡単な係活動をしようとする。 (学・人) 学級や学年、異年齢の集団等における役割に関わる学習活動を通して、身近な人々に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。 《小学部2段階》</p>	<p>(知・技)簡単な係活動などの役割について理解している。 (思・判・表) 身近な集団活動に参加し、簡単な係活動をしようとしている。 (主学) 学級や学年、異年齢の集団等における役割に関わる学習活動を通して、身近な人々に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりしている。</p>	<p>【カ 役割】 「かかりのしごと」 「いっしょにしよう」 ・お楽しみ会、〇〇まつり、〇〇屋さん等 「ちいきのぎょうじ」 ・お祭りに行こう</p>	<p>・様々な集団の中で簡単な係活動をする。友達と協力して活動や作業に取り組む。 ・学校や地域の行事に参加し、簡単な買い物や簡単な係活動をする。</p>
<p>(知及技)簡単な手伝いや仕事について知る。(思判表力) 教師の援助を求めながら身近で簡単な手伝いや仕事をしようとする。(学・人) 人の役に立つことのできる手伝いや仕事に関わる学習活動を通して、身近な人々に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p>	<p>(知・技)簡単な手伝いや仕事について理解している。(思・判・表) 教師の援助を求めながら身近で簡単な手伝いや仕事をしようとしている。(主学) 手伝いや仕事に関わる学習活動を通して、身近な人々に働きかけようとしたり、生活に生かそうとしたりしている。</p>	<p>【キ 手伝い・仕事】 「せんせいのおてつだいをしよう」 「そうじをしよう」 ・きれいにしよう</p>	<p>・印刷物の配布や教材の運搬等の手伝いや、道具や器具を教師と一緒に使い作業の手伝いをする。扉や窓の開閉と施錠の仕方を知り、必要に応じて開閉や戸締まりを行う。 ・掃除用具の名称や使い方が分かり、簡単な掃除をする。 ・机やロッカーの中、学級の物の整理をする。使った道具を友達と協力しながら片付ける。</p>
<p>(知及技) 簡単なきまりやマナーについて知る。 (思判表力) 身近で簡単なきまりやマナーに気付き、それらを守って行動しようとする。 (学・人) 簡単なきまりやマナーに関わる学習活動を通して、身近な人々、社会に自ら働きかけ、生活に生かそうとする態度を養う。 《小学部2段階》</p>	<p>(知・技) 簡単なきまりやマナーについて理解している。 (思・判・表) 身近で簡単なきまりやマナーに気付き、それらを守って行動しようとしている。 (主学) 簡単なきまりやマナーに関わる学習活動を通して、身近な人々、社会に自ら働きかけ、生活に生かそうとしている。</p>	<p>【ケ きまり】 「じぶんやみんなのもの・みんなのばしょ」 「がっこうのきまり」 「せいかつのきまり」 「しょくじのマナー」</p>	<p>・自分や友達の物の区別ができ、決められた場所へ片づける。学校内の決められた場所や学校の物品の扱いが分かり丁寧に使う。 ・廊下の歩き方、靴を履き替える場所等、学校生活におけるきまりを守って行動する。 ・「決められた場所で遊ぶ」「順番を守る」「食事のマナー」等生活のきまりを守って行動する。</p>

	<p>(知及技)身近な生命や自然について知る。</p> <p>(思判表力) 身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとする。</p> <p>(学・人)小動物等を飼育し生き物への興味・関心をもつことや天候の変化、季節の特徴に関心をもつことなどに関わる学習活動を通して身近な自然に自ら働きかけようとする態度を養う。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>(知・技)身近な生命や自然について理解している。</p> <p>(思・判・表) 身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとしている。</p> <p>(主学)小動物等を飼育し生き物への興味・関心をもつことや天候の変化、季節の特徴に関心をもつことなどに関わる学習活動を通して身近な自然に自ら働きかけようとしている。</p>	<p>【サ 生命・自然】</p> <p>「みつけにいこ う！はる・なつ・あき・ふゆ」</p> <p>「いきものとなかよし」</p> <p>「そらとてんき」</p>	<p>・校庭や近隣の公園、いきものを飼育する施設等へ出かけ、季節の変化や太陽の動き、動物などを観察する。</p> <p>・水やりや雑草抜き等、教師と一緒に植物の栽培や観察をする。</p> <p>・生命や自然の特徴や変化がわかり、感じたこと気付いたことを、絵や言葉などで伝える。</p> <p>・天気の変化や太陽、月、星等と昼と夜の関わりに関心をもつ。</p>
<p>留意点 引き継ぎ</p>	<p>・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。</p> <p>・教科別の指導に加え、各教科等を合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。</p>			

令和7年度 小学部6年（ II課程A ）生活科

単位 /配当時数	児童生徒について	担当者	教科書/副教材
286	6学年 II課程A		せいかつ☆☆☆

年間目標	<p>(知及技) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々。社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わりに気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。《小学部3段階》</p> <p>(思判表力) 自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができる。《小学部3段階》</p> <p>(学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。《小学部3段階》</p>
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学		<p>(知及技) 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動しようとする。</p> <p>(学・人) 学校のきまりや公共の場でのマナー等に関わる学習活動を通して、社会に自ら働きかけ、生活を豊かにしようとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動している。</p> <p>(主学) 学校のきまりや公共の場でのマナー等に関わる学習活動を通して、社会に自ら働きかけ、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【ケきまり】</p> <p>「学校のきまり」</p> <p>「じぶんのもの」</p>	<p>・自分や友達の物の区別ができ、決められた場所へ片づける。学校内の決められた場所や学校の物品の扱いがわかり丁寧に使う。</p> <p>・廊下の歩き方、靴を履き替える場所等の学校生活におけるきまりを守って行動する。</p> <p>・「決められた場所で遊ぶ」</p> <p>「順番を守る」「食事のマナー」等生活のきまりを守って行動する。</p>
		<p>(知及技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりする。(思判表力) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現する。(学・人) 自分の地域や周辺の地理などの社会の様子、警察署や消防署などの公共施設に関わる学習活動を通して社会に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりしている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現している。</p> <p>(主学) 自分の地域や周辺の地理などの社会の様子、警察署や消防署などの公共施設に関わる学習活動を通して社会に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうしている。</p>	<p>【コ社会の仕組み 公共施設】</p> <p>「わたしのまわり の人」</p>	<p>・学校探検などを行い、教室の名称や用途を知るとともに、学校で働く様々な人に関心をもつ。</p>

<p>(知及技) 身近な人との簡単な対応などをするための知識や技能を身に付ける。 (思判表力) 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な対応などをしようとする。 (学・人) 身近なことを教師や友達と話すことなどに関わる学習活動を通して、身近な人に働きかけ、生活を豊かにしようとする態度を養う。 《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 身近な人との簡単な対応などをするための知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な対応などをしている。 (主学) 身近なことを教師や友達と話すことなどに関わる学習活動を通して、身近な人に働きかけ、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【オ人との関わり】 「わたしとかぞく」 「気持ちをつたえよう」</p>	<p>気持ちを表す言葉「ありがとう」「ごめんなさい」などの気持ちを表す経験をする。</p>
<p>(知及技) 安全や防災に関わる知識や技能を身に付ける。 (思判表力) 日常生活の安全や防災に関心を持ち、安全な生活をするよう心がける。 (学・人) 交通安全や避難訓練等の安全や防災に関わる学習活動を通して、生活を豊かにしようとする態度を養う。 《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 安全や防災に関わる知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 日常生活の安全や防災に関心を持ち、安全な生活をするよう心がけている。 (主学) 交通安全や避難訓練等の安全や防災に関わる学習活動を通して、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【イ安全】 「あんぜんにくらそう」 ・学校探検(調理室等の特別教室) 「気をつけることはなにかな？」 ・横断歩道、信号の利用 「じぶんのあんぜんはじぶんでまもろう」 ・火事からの避難 「さいがいにそなえて」</p>	<p>・自分で気を付けながら、安全に器具等を扱う。 ・左右を確認して渡ったり、標識を理解したりして、自分で気を付けながら安全に過ごす。 ・教師の指示を適切に理解し、適切な行動をする。 ・地震や家事などの災害に気づき、その場の状況をとらえて鼓動する。</p>
<p>(知及技) 安全や防災に関わる知識や技能を身に付ける。 (思判表力) 日常生活の安全や防災に関心を持ち、安全な生活をするよう心がける。 (学・人) 交通安全や避難訓練等の安全や防災に関わる学習活動を通して、生活を豊かにしようとする態度を養う。 《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 安全や防災に関わる知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 日常生活の安全や防災に関心を持ち、安全な生活をするよう心がけている。 (主学) 交通安全や避難訓練等の安全や防災に関わる学習活動を通して、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【イ安全】 「じぶんのあんぜんはじぶんでまもろう」 ・地震・津波からの避難 「さいがいにそなえて」</p>	<p>・教師の指示を適切に理解し、適切な行動をする。 ・地震や家事などの災害に気づき、その場の状況をとらえて鼓動する。</p>

<p>(知及技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりする。</p> <p>(思判表力) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現する。</p> <p>(学・人) 自分の地域や周辺の地理などの社会の様子、警察署や消防署などの公共施設に関わる学習活動を通して社会に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりしている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現している。</p> <p>(主学) 自分の地域や周辺の地理などの社会の様子、警察署や消防署などの公共施設に関わる学習活動を通して社会に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしている。</p>	<p>【コ社会の仕組み 公共施設】</p> <p>「わたしのまわり の人」</p> <p>「中学部について 知ろう」</p> <p>「町ではたらく人 にあいにいこう」</p>	<p>・家族の役割や学校で働く人、身近な職業（消防署、病院、警察等）に気付き、調べたことを絵や文字、写真などを使ってまとめたり発表したりする。</p> <p>・中学部について調べたことなどを紹介したり、発表したりする。</p> <p>・公共施設等の使い方や約束やきまりを知り利用することができる。</p>
<p>(知及技) 日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かり、日常生活に役立てようとする。</p> <p>(学・人) 身の回りの整理や身なりなどの基本的な生活習慣や日常生活に役立つことに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かり、日常生活に役立っている。</p> <p>(主学) 身の回りの整理や身なりなどの基本的な生活習慣や日常生活に役立つことに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしている。</p>	<p>【ア基本的な生活習慣】</p> <p>「一人でやってみよう！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷物の整理 ・お風呂 	<p>・自分で寝床を準備したり片付けたりする。</p> <p>・入浴時に身体各部の洗い方や拭き方が分かり、自分から意識して取り組む。</p> <p>・靴や衣服などの整理をすることや収納場所、収納方法が分かり整理整頓をする。</p>
<p>(知及技) 日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、見通しをもって行動しようとする。</p> <p>(学・人) 一週間程度の予定、学校行事や家庭の予定などに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしたり、生活を豊かにしようとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、見通しをもって行動している。</p> <p>(主学) 一週間程度の予定、学校行事や家庭の予定などに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしたり、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【ウ日課・予定】</p> <p>「よていのかくにん」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅程を知り見通しをもって動く 	<p>・宿泊学習・修学旅行の旅程が分かり、予定表を見て自ら動いたり、教師の指示に従って一緒に行動したりする。</p>

<p>(知及技) 金銭の扱い方などの知識や技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れる。</p> <p>(学・人) 価格に応じて必要な貨幣を組み合わせるなどの金銭に関わる学習活動を通して、生活を豊かにしようとする態度を身につける。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 金銭の扱い方などの知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れている。</p> <p>(主学) 価格に応じて必要な貨幣を組み合わせるなどの金銭に関わる学習活動を通して、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【ク金銭の扱い】</p> <p>「おこづかいをもらったら」</p> <p>「かいもの」</p>	<p>金銭を扱うこと、代金を支払うこと、硬貨や紙幣の種類を知ること、種類ごとに分類したり数えたりすること。</p>
<p>(知及技) 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとする。</p> <p>(学・人) 自分から調理や製作などの様々な手伝いをすることや学級の備品等の整理などに関わる学習活動を通して、生活を豊かにしようとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活の手伝いや仕事を進んでしている。</p> <p>(主学) 自分から調理や製作などの様々な手伝いをすることや学級の備品等の整理などに関わる学習活動を通して、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【キ手伝い】</p> <p>「ホットケーキづくりを手つたおう」</p> <p>「ピザトーストづくりを手つたおう」</p> <p>「手げいにチャレンジ」</p> <p>「おてつたいをしよう」</p>	<p>物を配ったり届けたりすること、作業を手伝う事を通して、手伝うことの喜びを味わう。</p>
<p>(知及技) 身近な人との簡単な応対などをするための知識や技能を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な応対などをする。</p> <p>(学・人) 身近なことを教師や友達と話すことなどに関わる学習活動を通して、身近な人に働きかけ、生活を豊かにしようとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 身近な人との簡単な応対などをするための知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な応対などをしている。</p> <p>(主学) 身近なことを教師や友達と話すことなどに関わる学習活動を通して、身近な人に働きかけ、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【オ人との関わり】</p> <p>「気持ちをつたえよう」</p>	<p>・気持ちを表す言葉があることが分かり、自分なりに表現することや、それらを含めた挨拶などを習慣にすること。</p>

3 学 期	71	<p>(知及技) 身近な人との簡単な応対などをするための知識や技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な応対などをしようとする。</p> <p>(学・人) 身近なことを教師や友達と話すことなどに関わる学習活動を通して、身近な人に働きかけ、生活を豊かにしようとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 身近な人との簡単な応対などをするための知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な応対などをしている。</p> <p>(主学) 身近なことを教師や友達と話すことなどに関わる学習活動を通して、身近な人に働きかけ、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【オ人との関わり】</p> <p>「でんわやおきゃくさまへのたいおう」</p> <p>【役割】</p> <p>「係り活動」</p>	<p>・担任教師や友達、親戚、隣人等の名前を覚えたり、挨拶をしたりする。</p>
		<p>(知及技) ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べる。</p> <p>(思判表力) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現する。</p> <p>(学・人) 日常生活の中で、ものの仕組みなどに関わる学習活動を通して、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現している。</p> <p>(主学) 日常生活の中で、ものの仕組みなどに関わる学習活動を通して、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしている。</p>	<p>【シものの仕組みと働き】</p> <p>「もののかたちとおもさ」</p> <p>「かぜやゴムの力でうごかそう」</p>	<p>・重さ比べを通して、物の重さに気付き、色々なはかりを使って「重い・軽い」を感じたり、表現したりする。</p> <p>・扇風機や風車など、身近な道具や玩具を使ったり、簡単な玩具を自作したりして、風やゴムの力で動く様子を見る。何を工夫すれば力が強まり、より遠くへ動くか考えたり工夫したりする。</p>
		<p>(知及技) 日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かり、日常生活に役立てようとする。</p> <p>(学・人) 身の回りの整理や身なりなどの基本的な生活習慣や日常生活に役立つことに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしたり、生活を豊かにしようとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かり、日常生活に役立てている。</p> <p>(主学) 身の回りの整理や身なりなどの基本的な生活習慣や日常生活に役立つことに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしたり、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【ア基本的な生活習慣】</p> <p>「一人でやってみよう！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・片付け ・きれいにしよう ・食事の約束 ・トイレの約束 	<p>・一人で食事をする、準備や片付けなど一連の活動を友達と協力で行う。</p> <p>・トイレで援助がなくても自分で用を足す。</p> <p>・靴や衣服などの整理をすることやかばんや文具などの収納場所や収納方法が分かり整理整頓を行う。</p> <p>・そで口や襟もと、すそを整えるなどの身だしなみを整える。</p>

<p>(知及技) 日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、見通しをもって行動しようとする。</p> <p>(学・人) 一週間程度の予定、学校行事や家庭の予定などに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組んだり、生活に生かそうとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、見通しをもって行動している。</p> <p>(主学) 一週間程度の予定、学校行事や家庭の予定などに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組んだり、生活に生かそうとしている。</p>	<p>【ウ日課・予定】</p> <p>「よていのかくにん」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定の確認 ・ 明日の予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一週間程度の予定が分かり、カレンダーや予定表を見て学校行事や家庭の予定などに従って行動する。 ・ 都合により予定が変更する場合に対応する。
<p>(知及技) きまりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 日常生活の遊びで、友達と関わりをもち、きまりを守ったり、遊びを工夫し発展させたりして、仲良く遊ぼうとする。</p> <p>(学・人) 日常生活の中での遊びに関わる学習活動を通して、生活を豊かにしようとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) きまりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活の遊びで、友達と関わりをもち、きまりを守ったり、遊びを工夫し発展させたりして、仲良く遊んでいる。</p> <p>(主学) 日常生活の中での遊びに関わる学習活動を通して、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【エ遊び】</p> <p>「なかよくあそぼう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 順番を守ったり交代をしたりするなどの約束や、勝ち負け、役割などが分かる。 ・ 友達と一緒にルールのある遊びを楽しむ。 ・ 自分から準備や後片付けをしたりすることや、共通の関心をもつ友達と一緒に楽しんだりする。 ・ 収納方法や収集場所が分かり、自分から進んで遊具を片付ける。
<p>(知及技) 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付ける。</p> <p>(思判表力) 日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとする。</p> <p>(学・人) 自分から調理や製作などの様々な手伝いをすることや学級の備品等の整理などに関わる学習活動を通して、生活を豊かにしようとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活の手伝いや仕事を進んでしている。</p> <p>(主学) 自分から調理や製作などの様々な手伝いをすることや学級の備品等の整理などに関わる学習活動を通して、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【キ手伝い】</p> <p>「そうじをしよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 清掃活動 ・ 係り活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の出したごみを拾うこと、身の回りにあるごみを拾って捨てること、掃除道具を使って簡単な掃除をすること。 ・ 手伝いや仕事が終わったら、道具や材料などの片付けを行うこと、仕事を終了したことを教師に報告すること。

<p>(知及技) 身近な人との簡単な対応などをするための知識や技能を身に付ける。 (思判表力) 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な対応などをしようとする。 (学・人) 身近なことを教師や友達と話すことなどに関わる学習活動を通して、身近な人に働きかけ、生活を豊かにしようとする態度を養う。 《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 身近な人との簡単な対応などをするための知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な対応などをしている。 (主学) 身近なことを教師や友達と話すことなどに関わる学習活動を通して、身近な人に働きかけ、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【オ人との関わり】 「はなしてみよう」 ・出来事発表、一週間の振り返り</p>	<p>・絵カードなどの多様な方法により、活発なコミュニケーションを行おうとすること。 ・気持ちを表す言葉があることがわかり、自分なりに表現することやお辞儀をしたり手を振ったりして挨拶をすること。</p>
<p>(知及技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付ける。 (思判表力) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとする。 (学・人) 様々な集団や地域での役割に関わる学習活動を通して、自分の事に取り組もうとしたり、生活を豊かにしようとする態度を養う。 《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たしている。 (主学) 様々な集団や地域での役割に関わる学習活動を通して、自分の事に取り組もうとしたり、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【力役割】 「かかりのしごと」</p>	<p>・簡単な作業を共同で行うこと、作業において分担された個人の役割を果たすこと。 ・いろいろな行事に参加すること、集団の中で活動することに慣れること。</p>
<p>(知及技) 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付ける。 (思判表力) 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動しようとする。 (学・人) 学校のきまりや公共の場でのマナー等に関わる学習活動を通して、社会に自ら働きかけ、生活を豊かにしようとする態度を養う。 《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動している。 (主学) 学校のきまりや公共の場でのマナー等に関わる学習活動を通して、社会に自ら働きかけ、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>【ケきまり】 「生かつのきまり」 「マナーをまもって気もちよく」</p>	<p>・自分や友達のものとの区別ができ、決められた場所へ片づける。学校内の決められた場所や学校の物品の扱いがわかり丁寧に使う。 ・廊下の歩き方、靴を履き替える場所等の学校生活におけるきまりを守って行動する。 ・「決められた場所で遊ぶ」「順番を守る」「食事のマナー」等生活のきまりを守って行動する。</p>

<p>(知及技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりする。</p> <p>(思判表力) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現する。</p> <p>(学・人) 自分の地域や周辺の地理などの社会の様子、警察署や消防署などの公共施設に関わる学習活動を通して社会に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりしている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現している。</p> <p>(主学) 自分の地域や周辺の地理などの社会の様子、警察署や消防署などの公共施設に関わる学習活動を通して社会に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしている。</p>	<p>【コ社会の仕組み 公共施設】</p> <p>「しらべてみよう」</p>	<p>・身近な職業（消防署、病院、警察等）に気付き、調べたことを絵や文字、写真などを使ってまとめたり発表したりする。</p> <p>・近隣の公共施設や商店、自然や公園などの名称や様子を知ることができる。</p> <p>・公共施設等の使い方や約束やきまりを知り利用することができる。</p> <p>・バスやモノレール等、色々な交通機関があることやその利用の仕方を知り利用する。</p>
<p>(知及技) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べる。</p> <p>(思判表力) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現する。</p> <p>(学・人) 身近にいる昆虫、魚、小鳥の飼育や草花などの栽培及び四季の変化や天体の動きなどに関わる学習活動を通して、市是さんに関心を持ち、意欲をもって学ぼうとする態度を養う。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現している。</p> <p>(主学) 身近にいる昆虫、魚、小鳥の飼育や草花などの栽培及び四季の変化や天体の動きなどに関わる学習活動を通して、市是さんに関心を持ち、意欲をもって学ぼうとしている。</p>	<p>【サ生命・自然】</p> <p>「花をそだてよう」</p> <p>「めざせ！生きものはかせ」</p> <p>「草花や木のはであそぼう」</p> <p>「空と天気」</p> <p>「きせつのずかん」</p>	<p>・校庭や近隣の公園、いきものを飼育する施設などへ出かけ、季節の変化や太陽の動き、動物などを観察する。</p> <p>・水やりや雑草抜きなど教師と一緒に植物の栽培や観察をする。</p> <p>・生命や自然の特徴や変化がわかり、感じたいこと気付いたことを、絵や言葉などで伝える。</p> <p>・天気の変化や太陽、月、星等と昼と夜の関わりに関心をもつ。</p>
<p>留意点 引き継ぎ</p>	<p>・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。</p> <p>・教科別の指導に加え、各教科等を合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。</p>		

小学部

年間指導計画

国語

令和7年度 小学部2年（Ⅱ課程A）国語科

単位 /配当時数		児童生徒		担当者	教科書／副教材
146		2学年 Ⅱ課程A			国語☆
年間目標		<p>(知及技) 日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができる。</p> <p>(思判表力) 言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関りの中で伝え合い、自分の思いをもつことができる。</p> <p>(学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする。</p>			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	50	<p>(知及技) 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることができる。</p> <p>(思判表力) 絵や矢印などの記号で表された意味に応じ、行動することができる。</p> <p>(学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする。《小学部1段階》</p>	<p>(知・技) 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していると感じとっている。</p> <p>(思・判・表) 絵や矢印などの記号で表された意味に応じ、行動している。</p> <p>(主学) 言葉で表すことやそのよさを感じながら言葉を使おうとしている。</p>	しるし	<p>○場面の構成：廊下に貼ってある体育館の絵カードや「→」の記号を見ながら、体育館へ移動する。体育館へ到着し、遊ぶ。絵カードに従って片づける。先生が「○」で評価する。</p> <p>○登場人物を真似て教師とやりとりをする、絵カード等を選択して自分の意思を伝える等の活動へつなげていく。</p> <p>※校外学習にて体験的な活動を取り扱う。</p>
		<p>(知及技) 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることができる。</p> <p>(思判表力) 伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表すことができる。</p> <p>・絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。</p> <p>(学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする。《小学部1段階》</p>	<p>(知・技) 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表している。</p> <p>(思・判・表) 伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表している。</p> <p>・絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現している。</p> <p>(主学) 言葉で表すことやそのよさを感じながら言葉を使おうとしている。</p>	ほっとけーき	<p>○『おいしそうに出来上がったホットケーキ』→『フライパンを用意したり、卵を割ったり、粉をかき混ぜたりしている様子』→『ホットケーキが焼きあがる様子』→『出来上がったホットケーキをテーブルに運ぶ様子』</p> <p>○絵を通して、伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表したり、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現する。表したり、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現したりする</p>
2 学期	62	<p>(知及技) 昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして楽しむことができる。</p> <p>(思判表力) 教師の話や読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすることができる。</p> <p>(学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする。《小学部1段階》</p>	<p>(知・技) 昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しんでいる。</p> <p>(思・判・表) 教師の話や読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりしている。</p> <p>(主学) 言葉で表すことやそのよさを感じながら言葉を使おうとしている。</p>	くまさんくまさん	<p>○くまさんと子供が出会い、握手をしたり一緒に跳躍したりして遊び、「さようなら」と挨拶をしてお別れをする。</p> <p>○児童がくまさん役になり、教師からの呼びかけに応じたり、いろいろな動作を一緒にしたりすることで、話を楽しみながらその内容を大まかに把握する。</p>
		<p>(知及技) ・読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。</p> <p>(思判表力) ・教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。</p> <p>(学・人) ・言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする。《小学部1段階》</p>	<p>(知・技) ・読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもっている。</p> <p>(思・判・表) ・教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目している。</p> <p>(主学) ・言葉で表すことやそのよさを感じながら言葉を使おうとしている。</p>	あなたはだあれ	<p>○男の子が野原で、犬、猫、豚、あひる、牛の順に出会い、最後に皆で並んで歩いていく。</p> <p>○シルエットの動物が何であるか、絵に注目して名称を当てる。難しければ、ヒント（鳴き声など）を提示してイメージを膨らませる。</p>

3 学期	34	<p>(知及技) ・いろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。 ・筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知ることができる。 (思判表力) ・文字に興味をもち、書くこととすることができる。 (学・人) ・言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする。 《小学部1段階》</p>	<p>(知・技) ・いろいろな筆記具に触れ、書くことを知っている。 ・筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知っている。 (思・判・表) ・文字に興味をもち、書いている。 (主学) ・言葉で表すことやそのよさを感じながら言葉を使おうとしている。</p>	<p>かいてみよう ・かいてみよう1 ・かいてみよう2 ・かいてみよう3 ・かいてみよう4</p>	<p>文字を書くことへの興味・関心を育てつつ、筆記具の正しい持ち方を知ったり、運筆など筆記具の扱いに慣れて、いろいろな線を書いたりすることができるようになるような活動を行う。 ・かいてみよう1：黒板にいろいろな線を書いて楽しむ。画用紙にクレヨンやフェルトペンで線を引いたり、絵を描いたりして楽しむ。 ・かいてみよう2：魚、葉っぱ、いちご、みかんにフェルトペンや色鉛筆で塗り絵をする。 ・かいてみよう3：大小の雲と、大小の傘の絵。雲と傘の間に雨が降っているのを模倣して、縦方向の線をイメージして書く。 ・かいてみよう4：蛇口につながつたホースとプールの絵。ホースの先からプールに向かって、横方向の線をイメージして書く。</p>
年間を通して	<p>(知及技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。 (思判表力) 伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表すことができる。 ・絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。 (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする。 《小学部1段階》</p>	<p>(知・技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもっている。 (思・判・表) 伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表している。 ・絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現している。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じながら言葉を使おうとしている。</p>	<p>おはなしの世界 ・絵本 ・パネルシアター ・ペープサート 等</p>	<p>○様々な「おはなし」の読み聞かせに注目し、絵本、紙芝居、ペープサート、写真等に興味をもつ。</p>	
留意点 引継ぎ 等	<p>・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。 ・教科別の指導に加え、合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。</p>				

令和7年度 小学部4年（ II 課程 A ） 国語科

単位 /配当時数	児童生徒について		担当者	教科書/副教材	
146	4 学年 II 課程A			こくご☆☆	
<p>年間目標</p> <p>(知及技) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができる。《小学部2段階》</p> <p>(思判表力)言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができる。《小学部2段階》</p> <p>(学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。《小学部2段階》</p>					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	50	<p>(知及技) 読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑などに興味をもつことができる。</p> <p>(思判表力) 日常生活でよく使われている表示などの特徴に気付き、読もうとしたり、表された意味に応じた行動をしたりすることができる。</p> <p>(学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。</p> <p>《小学部2段階》</p> <p>(知及技) 日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。</p> <p>(思判表力) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべることができる。</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>(知・技) 読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑などに興味をもとうとしている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活でよく使われている表示などの特徴に気付き、読もうとしたり、表された意味に応じた行動をしようとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。</p> <p>(知・技) 日常生活でよく使われている平仮名を読もうとしている。</p> <p>(思・判・表) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべようとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。</p>	<p>しるしをみつけよう</p> <p>ひらがなをよんでみよう①</p> <p>・ごじゅうおん ・あいうえお～わをん</p>	<p>・日常生活の中で身近に見られる標識などを取り扱う。</p> <p>・標識などに関心を持つとともにその意味を言葉と結び付けながら考えたり、表された意味に応じた行動をしようとする。</p> <p>※校外学習にて体験的な活動を取り扱う。</p> <p>・ごじゅうおん：あいうえお五十音。</p> <p>・あいうえお～わをん：各文字を冒頭にもつ身近なものの名前を絵と平仮名によって示している。</p>

		<p>(知及技) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。</p> <p>(思判表力) 体験したことなどについて、伝えたいことを考えることができる。</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>(知・技) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れようとしている。</p> <p>(思・判・表) 体験したことなどについて、伝えたいことを考えようとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。</p>	<p>あつめてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぱーてい ・うみ ・えんそく 	<ul style="list-style-type: none"> ・パーティ：誕生会やお楽しみ会などパーティーの場面。 ・海：海水浴やプールでの活動。 ・えんそく：遠足や校外学習など。
2 学 期	62	<p>(知及技) 日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。</p> <p>(思判表力) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべることができる。</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。</p> <p>《小学部2段階》</p> <p>(知及技) 日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。</p> <p>(思判表力) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべることができる。</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>(知・技) 日常生活でよく使われている平仮名を読もうとしている。</p> <p>(思・判・表) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべようとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。</p> <p>(知・技) 日常生活でよく使われている平仮名を読もうとしている。</p> <p>(思・判・表) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべようとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。</p>	<p>ひらがなをかいてみよう①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな ・なまえ <p>ひらがなをよんでみよう②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・てんてん ・にているもじ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな：「し」「つ」、「い」「こ」、正しい鉛筆の持ち方、正しい姿勢。 ・なまえ：自分の名前を平仮名で表すことができることを知り、縦書き、横書きで正しい句書くことができるようにすること。 ・てんてん：平仮名の清音と濁音を読み、絵と平仮名を結びつける。 ・にているもじ：平仮名の似ている文字「へ」「く」、「に」「は」「ほ」、「わ」「ね」「め」「ぬ」。

		<p>(知及技) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。遊びややり取りを通して、言葉による表現に親しむことができる。</p> <p>(思判表力) 挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりすることができる。</p> <p>(学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>(知・技) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しもうとしている。遊びややり取りを通して、言葉による表現に親しもうとしている。</p> <p>(思・判・表) 挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりしようとしている。</p> <p>(主学)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。</p>	<p>おおきなだいこん</p>	<p>・児童が役割を決め、劇遊びをする。</p>
3 学 期	34	<p>(知及技) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑などに興味をもつことができる。</p> <p>(思判表力) 教師と一緒に絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉えることができる。絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりすることができる。</p> <p>(学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>(知・技) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しもうとしている。読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑などに興味をもとうとしている。</p> <p>(思・判・表) 教師と一緒に絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉えようとしている。絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりしようとしている。</p> <p>(主学)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。</p>	<p>うさぎとかめ</p> <p>ひらがなをかいてみよう②</p> <p>・たてがき よこがき</p> <p>・じこしょうかい</p> <p>・えにつき</p> <p>・てがみ</p>	<p>・言葉の響きやリズムに親しみながら、好きな台詞や場面に注目したり、挿絵やうさぎとかめのやり取りと手がかりにして、うさぎとかめの物語の大体を捉えたりする。</p> <p>・たてがきよこがき：縦書きや横書きによって示された平仮名の見方に慣れることや書くこと。</p> <p>・じこしょうかい：自分の好きなものを思い浮かべたり選んだりしながら、平仮名を用いて表す。</p> <p>・えにつき：生活の中の出来事を想起し、平仮名を用いて書い</p>

	<p>(知及技) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じることができる。いろいろな筆記具を用いて、書くことに親しむことができる。写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 経験したことのうち身近なことについて、写真などを手掛かりにして、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりすることができる。</p> <p>(学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>(知・技) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じようとしている。いろいろな筆記具を用いて、書くことに親しもうとしている。写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) 経験したことのうち身近なことについて、写真などを手掛かりにして、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりしようとしている。自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりしようとしている。</p> <p>(主学)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。</p>	<p>・カード</p>	<p>・カード：誕生日のカードや母の日のカード、お礼状など短い文で気持ちを伝える。</p> <p>※行事や季節等に関する内容については随時取り扱う。校外学習にて体験的な活動を取り扱う。</p>
留意点 引き継ぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。 ・教科別の指導に加え、合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。 			

令和7年度 小学部6年（Ⅱ課程A）国語科

単位 /配当時数	児童生徒		担当者	教科書／副教材	
146	6学年 Ⅱ課程A			こくご ☆☆☆	
年間目標	<p>(知及技) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができる。《小学部3段階》</p> <p>(思判表力) 出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができる。《小学部3段階》</p> <p>(学・人) 言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。《小学部3段階》</p>				
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	50	<p>(知及技) 姿勢や口形に気を付けて話すことができる。・正しい姿勢で音読することができる。</p> <p>(思判表力) 挨拶などの決まった言い方を使うことができる。・相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けることができる。</p> <p>(学・人) 言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 姿勢や口形に気を付けて話している。・正しい姿勢で音読をしている。</p> <p>(思・判・表) 挨拶などの決まった言い方を使うことができる。・相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けている。</p> <p>(主学) 言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	A聞く話す かんげい会	<ul style="list-style-type: none"> ・歓迎会について知り、会を進めるのあたり必要な事柄について話し合う。 ・自己紹介の内容（名前・趣味など）を確認する。 ・司会、歓迎のことは、自己紹介など文字におこす。 ・役割に沿って練習を行う。 ・相手に伝わる声の大きさや声を出すときの姿勢等について知る。
		<p>(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。</p> <p>(思判表力) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。</p> <p>(学・人) 言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。</p> <p>(思・判・表) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えている。</p> <p>(主学) 言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	C読む 花	<p>【物語の時間経過・文章の内容のまとまりを捉える】</p> <p>(図書に親しむ・図書の活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせを行う ・内容の大体を捉える。 ・促音、長音、拗音を含む平仮名の読み方、漢字の読み方を知る。 ・学校周辺で花などを探し、図鑑等で名前等を調べる。
		<p>(知及技) 文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知ることができる。・物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解することができる。・出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れることができる。・目的に合った筆記具を選び、書くことができる。</p>	<p>(知・技) 文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知ることができる。・物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解している。・出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れている。・目的にあった筆記具を選び、書いている。</p>	B書く 手がみをかこう	<p>【文字を書く】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事等の中で手紙を通して事柄や思いを書き表す機会がないか考える。 ・手紙に書く内容や具体的な書き方を考える。 ・下書きをする。 ・清書をする。 <p>※行事や季節等に関する内容については随時取り扱う。</p>

<p>(思判表力)身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集めることができる。・見聞きしたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考えることができる。・見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書くことができる。・書いた語句や文を読み、間違いを正すことができる。・文などに対して感じたことを伝えることができる。 (学・人)言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりする態度を育てる。《小学部3段階》</p>	<p>(思・判・表)身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集めようとしている。・見聞きしたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考えようとしている。・見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書こうとしている。・書いた語句や文を読み、間違いを正そうとしている。・文などに対して感じたことを伝えようとしている。 (主学)言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>		
<p>(知及技)姿勢や口形に気を付けて話すことができる。 (思判表力)相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けることができる。・登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすることができる。 (学・人)言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。《小学部3段階》</p>	<p>(知・技)姿勢や口形に気を付けて話している。 (思・判・表)相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けている。・登場人物になったつもりで、音読したり演じている。 (主学)言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>C読む 三びきの子がた</p>	<p>【音読や劇】【絵本の読解】 【感じたことや経験したことを話す】 【おおよそを捉え、あらましを話す】 ・読み聞かせを聞く。 ・場面ごとに演じる。 ・役に分かれて音読する。 ・劇遊びをする。</p>
<p>(知及技)文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知ることができる。・物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解することができる。・出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れることができる。 (思判表力)身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集めることができる。・見聞きしたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考えることができる。・見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書くことができる。・書いた語句や文を読み、間違いを正すことができる。・文などに対して感じたことを伝えることができる。 (学・人)言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。《小学部3段階》</p>	<p>(知・技)文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知ることができる。・物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解している。・出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れている。 (思・判・表)身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集めている。・見聞きしたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考えている。・見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書いている。・書いた語句や文を読み、間違いを正している。・文などに対して感じたことを伝えている。 (主学)言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>B書く えにつきをかこう</p>	<p>【簡単な文章の記述・構成】 ・学校生活等を振り返り、絵日記の題材を決める。 ・書きたい内容の具体的な出来事を詳しく思い出す。 ・具体的な出来事の中から、伝えたい出来事を選ぶ。 ・「始め→中→終わり」等の構成になるように整理する。 ・下書きをする。 ・下書きを読み返し、誤りがないか確かめる。 ・清書する。 ・出来事を表す絵を描く。 ・発表する。また、友達の発表を聞き、更に聞きたいことを質問したり、感想を伝えたりする。 ※行事や季節等に関する内容については随時取り扱う。</p>

<p>(知及技) 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、言葉の響きやリズムに親しむことができる。 (思判表力) 絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取ることができる。・絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。・絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。 (学・人) 言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、言葉の響きやリズムに親しんでいる。 (思・判・表) 絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取っている。・絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像している。・絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えている。 (主学) 言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>(読む) プレーメンのまちのおはなし</p>	<p>【物語の時間経過、文章の内容のまとまりを捉える】 【絵本の読解】【感じたことや経験したことを話す】 ・読み聞かせを行う。 ・場面ごとに、出来事や登場人物に関する発問をする。 ・時間的な順序に気付くことができるようにする。</p>
<p>(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。 (思判表力) 日常生活で必要な語句や文、看板などを読み、必要な物を選んだり行動したりすることができる。 (学・人) 言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ろうとしている。 (思・判・表) 日常生活で必要な語句や文、看板などを読み、必要な物を選んだり行動しようとしている。 (主学) 言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>(読む) かんばんをよもう</p>	<p>【文字・文を読む】 ・教科書の挿絵を基に、どのような行動が求められているのか考える。 ・挿絵に示されている文字を読み、挿絵から読み取った内容と文字が書き表している内容を合わせ、理解を深める。 ・校内外にある立て札、標識を探し、それらが求めている行動について考えたりする。 ・ローマ字の読み方に触れる。 ※校外学習にて体験的な活動を取り扱う。</p>
<p>(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。 (思判表力) 挨拶などの決まった言い方を使うことができる。・日常生活で必要な語句や文、看板などを読み、必要な物を選んだり行動したりすることができる。 (学・人) 言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。 (思・判・表) 挨拶などの決まった言い方を使うことができる。・日常生活で必要な語句や文、看板などを読み、必要な物を選んだり行動している。 (主学) 言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>A聞く・話す かいもの</p>	<p>・買い物がいまよくできている場面とそうでない場面を提示し、何が違うのか考える。 ・慣用的な言い方を知る。 ・ロールプレイをする。</p>

3 学 期	34	<p>(知及技) 物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解することができる。《小学部3段階》 (思判表力)日常生活に必要な語句や文、看板を読み、必要な物を選んだり行動したりすることができる。・登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすることができる。《小学部3段階》 (学・人)言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解している。 (思・判・表)日常生活に必要な語句や文、看板を読み、必要な物を選んだり行動している。・登場人物になったつもりで、音読したり演じたりしている。 (主学)言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>(読む) ペープサートをつくろう</p>	<p>【音読や劇】 ・ペープサートの劇を鑑賞する。 ・「じゅんびしよう」を読み、必要な物を準備する。 ・「つくろう」の四つの手順に沿ってペープサートを制作する。 ・「げきをしよう」のページを読み、劇へとつなげる。 ・相手に伝わるような発音や声の大きさ等を考える。</p>
		<p>(知及技) 日常でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。・言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気づくことができる。・姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書くことができる。《小学部3段階》 (思判表力)書いた語句や文を読み、間違いを正すことができる。《小学部3段階》 (学・人)言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 日常でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。・言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付いている。・姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書いている。 (思・判・表)書いた語句や文を読み、間違いを正している。 (主学)言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>B書く かん字をよもう・かこう</p>	<p>【文字・文を書く】 ・書くときの姿勢や筆記具の持ち方を確かめる。 ・漢字を書写する。また、見本と比較し誤りがある場合は修正する。</p>
		<p>(知及技) 物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解することができる。《小学部3段階》 (思判表力)見聞きしたことなどのあらましや自分の気持ちなどについて思いついたり、考えたりすることができる。・絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。《小学部3段階》 (学・人)言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解している。 (思・判・表)見聞きしたことなどのあらましや自分の気持ちなどについて思いついたり、考えたりしている。 ・絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えている。 (主学)言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>(読む) さつまいも</p>	<p>【物語の時間経過、文章の内容のまとまりを捉える】 ・読み聞かせを行い、内容の大体を理解することができるようにする。 ・季節に関する言葉や時間経過に気付くことができるようにする。</p>

<p>年間を通して</p>	<p>(知及技) 読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知ることができる。《小学部3段階》 (思判表力) 絵本や易しい読み物をなどを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。《小学部3段階》 (学・人) 言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知ることができる。 (思・判・表) 絵本や易しい読み物をなどを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像している。 (主学) 言葉が持つよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>本にしたしもう</p>	<p>・絵本や易しい読みもの、タブレット等で読み聞かせを聞き、様々なお話にふれる。</p>
<p>留意点 引継ぎ 等</p>	<p>・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。 ・教科別の指導に加え、合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。</p>			

小学部

年間指導計画

算数

令和7年度 小学部2年(Ⅱ課程A) 算数科

単位 /配当時数		児童生徒	担当者	教科書/副教材	
76		2学年 Ⅱ課程A		さんすう☆	
<p>(知及技) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を身につけることができる。</p> <p>(学・人) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。</p>					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	26	<p>(知及技) ・ものともを対応させて配ることができる。</p> <p>(思判表力) ・ものともを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすることができる。</p> <p>(学・人) ・数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) ・ものともを対応させて配ろうとしている。</p> <p>(思・判・表) ・ものともを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりしようとしている。</p> <p>(主学) ・数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。</p>	A数量の基礎イ ・おなじまーくは、どれでしょう/じぶんのまーくは、どれでしょう ・おなじまーくは、どれでしょう/じぶんのまーくは、どれでしょう	<p>【おなじまーくは、どれでしょう/じぶんのまーくは、どれでしょう】 特別な物(自分のもの)を他と見分ける。 【みんなにくばりましょう】 一人に一つのもの、一つのものに他の一つのものに対応する。</p>
		<p>(知及技) ・分割した絵カードを組み合わせて配ることができる。</p> <p>(思判表力) ・関連深い絵カードを組み合わせて配ることができる。</p> <p>(学・人) ・数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) ・分割した絵カードを組み合わせて配ろうとしている。</p> <p>(思・判・表) ・ものともを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりしようとしている。</p> <p>(主学) ・数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。</p>	A数量の基礎イ ・あわせましょう①② ①② ・なかまをあつめましょう	<p>【あわせましょう①②】 切り離れた絵のそれぞれの絵カードから情報を読み取り、読み取った情報を基に、一枚の絵を完成させる。 【なかまをあつめましょう】 身近でなじみのある食べ物を集める、動物を集めるなど、指定された属性の中で、関連深い絵カードを集める。</p>
	<p>(知及技) ・目の前のものを、1個、2個、たくさんで表すことができる。</p> <p>・5までの範囲で数唱をすることができる。</p> <p>・3までの範囲で具体物を取ることができる。</p> <p>・対応させてものを配ることができる。</p> <p>・形や色、位置が変わっても、数は変わらないことに気付くことができる。</p> <p>(思判表力) ・数詞ともの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすことができる。</p> <p>(学・人) ・数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) ・目の前のものを、1個、2個、たくさんで表そうとしている。</p> <p>・5までの範囲で数唱をしようとしている。</p> <p>・3までの範囲で具体物を取ろうとしている。</p> <p>・対応させてものを配ろうとしている。</p> <p>・形や色、位置が変わっても、数は変わらないことに気付くことができる。</p> <p>(思・判・表) ・数詞ともの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かそうとしている。</p> <p>(主学) ・数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。</p>	B数と計算ア ・いち、に、たくさん ・いち、に、さん ・いち、に、さん、し、ご ・とりましょう ・まーくに、あわせて、ならべましょう ・ぜんぶ「さん」	<p>【いち、に、たくさん】 ①左右の手に一つずつ具体物を持ち、それでもまだ両手には持てないほどの具体物がある状況、自分の手では持てないほどの量があることを体感する。 ②「1個、2個、たくさん」と表現することに気付く。 【いち、に、さん、し、ご】 5までの範囲で数を唱える。 【とりましょう】 3までの数の具体物を取る。 【まーくに、あわせて、ならべましょう】 ボウリングのピンを準備する場面を捉え、マークを手掛かりに、必要な数のピンを置く(配る)。 【ぜんぶ「さん」】 様々な具体物やイラストなどを操作する、指差すなどの動きを伴う活動を通して、形や色が違う具体物でも数が変わらないこと、間隔や置き方などの位置</p>	

2 学期	32	<p>(知及技) ・似ている二つのものを結びつけることができる。 ・関連の深い一対のものや絵カードを組み合わせることができる。 ・同じもの同士の集合作りをするができる。 (思判表力) ・ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心を持つことができる。 ・ものとの関係に注意を向け、ものの属性に気付き、関心をもって対応しながら、表現する仕方を見つけ出し、日常生活で生かすことができる。 (学・人) ・図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) ・似ている二つのものを結びつけようとしている。 ・関連の深い一対のものや絵カードを組み合わせようとしている。 ・同じもの同士の集合を作ろうとしている。 (思・判・表) ・ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心を持つようとしている。 ・ものとの関係に注意を向け、ものの属性に気付き、関心をもって対応しながら、表現する仕方を見つけ出し、日常生活で生かそうとしている。 (主学) ・図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。</p>	<p>C図形ア ・にているものを、みつめしよう ・そろえましょう ・おなじかたちを、あつめしよう</p>	<p>【にているものを、みつめしよう】 ①形をおおまかに捉える。 ②形が同じであるか、同じでないかを区別する。 ③似ていることを捉える。 【そろえましょう】 ①様々な刺激の中から、ものとの関連付けるために必要な情報として、形を取り出す。 ②仲間であることを判断する。 ③対にすることでそれを表現する。 【おなじかたちを、あつめよう】 ①形に着目する。 ②形を捉える。 ③同じ形と認識する。 ④同じ形を選択し、一つのところに集める。</p>
3 学期	18	<p>(知及技) ・大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別することができる。 ・ある・ない、大きい・小さい、多い・少ないなどの用語に注目して表現することができる。 (思判表力) ・大小や多少等で区別することに関心を持ち、量の大きさを表す用語に注目して表現することができる。 (学・人) ・数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) ・大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別しようとしている。 ・ある・ない、大きい・小さい、多い・少ないなどの用語に注目して表現しようとしている。 (思・判・表) ・大小や多少等で区別することに関心を持ち、量の大きさを表す用語に注目して表現しようとしている。 (主学) ・数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。</p>	<p>D測定ア ・おなじ、ちがう ・おおきい、ちいさい①② ・おおい、すくない①② ・ながい、みじかい</p>	<p>【おなじ、ちがう】 ①児童が直接働きかける具体物を観察する。 ②基準に対して、同じであるか、同じでないかを区別する。 ③「同じ」「違う」という用語を用いる。 【おおきい、ちいさい①】 ①児童が直接働きかける具体物を観察する。 ②具体物の大きさに注目して、それを「大きい」か「小さい」か決める。 ③大きさの異なる二つの具体物を「大きい」と「小さい」に区別する。 ④「大きい」「小さい」という用語を用いる。 【おおきい、ちいさい②】 ①二つの大きさの違いに注目する。 ②二つの大きさのいずれかに働きかけて同じ大きさにする。 【おおい、すくない①】 ①児童が直接働きかける対象などを観察する。 ②かさ等に注目して、それを「多い」と「少ない」に区別する。 ③かさ等の異なる二つの量を「多い」と「少ない」に区別する。 ④「多い」「少ない」という用語を用いる。 【おおい、すくない②】 ①二つのかさ注目して、それらを「多い」と「少ない」にわける。 ②「多い」「少ない」という用語を用いる。 【ながい、みじかい】 ①具体物の長さに注目する。 ②基準に対して、同じであるか、同じでないかを区別する。</p>
留意点 引継ぎ 等	<p>・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。 ・教科別の指導に加え、合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。</p>				

令和7年度 小学部4年 (II課程A) 算数科 年間指導計画

単位 /配当時数		児童生徒		担当者	教科書／副教材
111		4 学年 II 課程A			さんすう☆☆
年間目標		<p>(知及技) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を身につけることができる。</p> <p>(学・人) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。</p>			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	37	<p>(知及技) 二つの数を比べて数の大きさが分かる。</p> <p>(思判表力) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。</p> <p>(学・人) 数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知・技) 二つの数を比べて数の大きさを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かそうとしている。</p> <p>(主学) 数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	A数と計算ア：くらべてみよう①②③④	<ul style="list-style-type: none"> ・くらべてみよう①：身近にあるものの数を比べる。3までの数の大きさを理解する。 ・くらべてみよう②：5までの数の大きさを理解する。 ・くらべてみよう③：10までの数の大きさを理解する。 ・くらべてみよう④：数詞や数字だけで数の大きさを判断する。
		<p>(知及技) 個数を正しく数えたり書き表したりすることができる。・0の意味について分かる。</p> <p>(思判表力) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。</p> <p>(学・人) 数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知・技) 個数を正しく数えたり書き表そうとしている。・0の意味について分かっていく。</p> <p>(思・判・表) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かそうとしている。</p> <p>(主学) 数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	A数と計算ア：かーどづくり①②③ 10までのかずみえないものをかぞえる 10までのかずうごきをかぞえる ・10までのかず0のりかい	<ul style="list-style-type: none"> ・かーどづくり①：1～10までの数字の正しい読み方を身に付ける。指でなぞり書きをする。数字を書く。 ・かーどづくり②：動物の数を数字で書き入れていく。 ・カードづくり③：数字カードを見て、カードに書かれた数字の数だけおはじきを並べる。 ・10までのかずみえないものをかぞえる：太鼓の音を鳴らした回数を数える。 ・10までのかずうごきをかぞえる：縄跳びを跳んだ数を数える。 ・10までのかず0のりかい：空位を理解する初期段階。一つも「ない」が分かり、それを「0」と表記する。
		<p>(知及技) 身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や△、四角という名称を知ることができる。大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりすることができる。</p> <p>(思判表力) 身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。</p> <p>(学・人) 図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知・技) 身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や△、四角という名称を理解しようとしている。大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めようとしている。</p> <p>(思・判・表) 身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めようとしている。</p> <p>(主学) 図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	B図形イ：まるさんかくしかく②③④	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにある物の様々な形を取り上げ、色や大きさ、材質など属性の異なるものであっても、形のみに着目して「丸の仲間」、「三角の仲間」、「四角の仲間」で分類する。

2 学 期	46	<p>(知及技) 数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いることができる。 (思判表力) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。 (学・人) 数量に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知・技) 数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いようとしている。 (思・判・表) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かそうとしている。 (主学) 数量に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	<p>A数と計算ア：なんばんめ①②③</p>	<p>・なんばんめ①：順序数としての数詞や数詞を使った表現（〇ばんめ）を理解する。 ・なんばんめ②：10までの数で、順序数としての数詞や数詞を使った表現（〇ばんめ）を理解する。 ・なんばんめ③：物の位置など方向性がさまでない場合、場面に合わせて基準を決め、その物の位置を表す表現を理解する。</p>
		<p>(知及技) 重さ、広さなどの量の大きさが分かる。・重い・広い・狭いなどの用語が分かる。 (思判表力) 重さ、広さなどの量を、一方を基準にして比べることに興味をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。 (学・人) 数量に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知・技) 重さ、広さなどの量の大きさを理解しようとしている。・重い・軽い、広い・狭いなどの用語を理解しようとしている。 (思・判・表) 重さ、広さなどの量を、一方を基準にして比べることに興味をもったり、量の大きさを用語を用いて表現しようとしている。 (主学) 数量に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	<p>C測定ア：おもい、かるい ひろい、せまい</p>	<p>・おもい、かるい：物を持ち上げたり、運んだり、引っ張ったりする体験の中で感覚により「重い」「軽い」を捉える。 ・ひろい、せまい：広さの異なるシートに座ったり荷物を受けたりして「広い」「狭い」を感覚的に捉える。</p>
		<p>(知及技) 二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べることができる。・重い・軽い、広い・狭いなどの用語が分かる。 (思判表力) 重さ、広さなどの量を、一方を基準にして比べることに興味をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりすることができる。 (学・人) 数量に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知・技) 二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べようとしている。・重い・軽い、広い・狭いなどの用語を理解しようとしている。 (思・判・表) 重さ、広さなどの量を、一方を基準にして比べることに興味をもったり、量の大きさを用語を用いて表現しようとしている。 (主学) 数量に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	<p>C測定ア： どっちがおもい、どっちがかるい どっちがひろい、どっちがせまい どっちがあつい、どっちがうすい どっちがふかい、どっちがあさい くらべてみよう</p>	<p>・どっちがおもい、どっちがかるい：二つのものの具体物を、一方を基準にして相対的に比べて「軽い」「重い」が分かる。 ・どっちがひろい、どっちがせまい：二つのものの具体物を、一方を基準にして相対的に比べて「広い」「狭い」が分かる。 ・どっちがあつい、どっちがうすい：二つのものの具体物を、一方を基準にして相対的に比べて「厚い」「薄い」が分かる。 ・どっちがふかい、どっちがあさい：二つのものの具体物を、一方を基準にして相対的に比べて「深い」「浅い」が分かる。 ・くらべてみよう：積み木を並べたり積み上げたりする活動の中で、長さや高さ、広さなどの適切な用語を使って積み木で作った形を表現したり、なぜ高いのか、短いかなどその理由に気づく。</p>
<p>(知及技) 身の回りにあるものの形に関心を持ち、丸や△、四角という名称を知ることができる。大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりすることができる。 (思判表力) 身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。 (学・人) 図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知・技) 身の回りにあるものの形に関心を持ち、丸や△、四角という名称を理解しようとしている。大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めようとしている。 (思・判・表) 身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めようとしている。 (主学) 図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	<p>B図形イ：いろいろなかたち①②</p>	<p>・いろいろなかたち①：学校や家庭、実際に体験した身近な出来事や風景の中に、様々な形が存在していることに気づき、形に着目して分類できるようにする。 ・いろいろなかたち②：丸、三角、四角の色板で、形の属性に着目して分類したり集めたりする。</p>		

3 学期	28	<p>(知及技) 一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめたりして表すことができる。・具体的な事物を加えたり、減らしたりしながら、集合数を一つの数と他の数と関係づけてみるができる。・10の補数が分かる。 (思判表力) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。 (学・人) 数量に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知・技) 一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめたりして表そうとしている。・具体的な事物を加えたり、減らしたりしながら、集合数を一つの数と他の数と関係づけてようとしている。・10の補数を理解しようとしている。 (思・判・表力) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かそうとしている。 (主学) 数量に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	<p>A数と計算ア：いくつといくつ①②③④⑤⑥ ・いくつといくつ⑤⑥ ・10はいくつといくつ まとめ</p>	<p>・いくつといくつ①：(1~4の数) 一つの数を二つに分けたり、分けた数をまとめて元の数に戻したりする数の変化に気づき、その変化を数詞・数字と結び付ける。 ・いくつといくつ②③④：(5~7の数) 一つの数を二つに分けたり、分けた数をまとめて元の数に戻したりする数の変化に気づき、その変化を数詞・数字と結び付ける。 ・いくつといくつ⑤⑥：今ある数が目的の数になるためにはいくつ加えるかを考える。 ・10はいくつといくつ：10の補数について調べ、理解する。 ・まとめ：2段階「数と計算」のまとめ。</p>
		<p>(知及技) 身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成することができる。簡単な表で使用する○×の記号の意味が分かる。 (思判表力) 身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現することができる。 (学・人) 数量に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知・技) 身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成しようとしている。簡単な表で使用する○×の記号の意味を理解しようとしている。 (思・判・表) 身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現しようとしている。 (主学) 数量に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぼうとしている。</p>	<p>Dデータの活用ウ：あたらははずれたら</p>	<p>・あたらははずれたら：身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成し、使用する記号の意味が分かる。</p>
留意点 引継ぎ 等	<p>・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。 ・教科別の指導に加え、合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。</p>				

令和7年度 小学部6年 (II課程A) 算数科 年間指導計画

単位 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材		
111	6学年 II課程A		さんすう ☆☆☆		
年間目標	<p>(知及技) ・数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) ・日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養うことができる。</p> <p>(学・人) ・数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。</p>				
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	37	<p>(知及技) 加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。</p> <p>・1位数と1位数との加法の計算ができる。</p> <p>・1位数と2位数との和が20までの加法の計算ができる。</p> <p>(思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知及技) 加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしている。</p> <p>・1位数と1位数との加法の計算をしている。</p> <p>(思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かそうとしている。</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	A数と計算 20までのかずのたしざん	<p>・20までのかずのたしざん①1位数と1位数の繰り上がりのある加法。加数または被加数を分解して計算する。</p> <p>・20までのかずのたしざん②：1位数と2位数の加法。</p> <p>・20までのかずのたしざん：1位数と1位数の繰り上がりのある加法、和が20までの1位数と2位数の加法。</p>
		<p>(知及技) 減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。</p> <p>・20までの数の範囲で減法の計算ができる。</p> <p>(思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知及技) 減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしている。</p> <p>・20までの数の範囲で減法の計算をしている。</p> <p>(思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かそうとしている。</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	A数と計算 20までのかずのひきざん	<p>・20までのかずのひきざん：繰り下がりのない2位数-1位数。</p> <p>・しきをつくってけいさんしよう：20までの数の範囲で、繰り下がりのない式を表す。</p>

	<p>(知及技)ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。 <p>(思判表力)身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにあるものの形を図形として捉えることができる。 ・身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりすることができる。 <p>(学・人)図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知及技)ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体物を用いて形を作ったり分解したりしようとしている。 <p>(思判表力)身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、具体物を用いて形を作ったり分解したりしようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにあるものの形を図形として捉えようとしている。 ・身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりしようとしている。 <p>(学・人)図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	<p>B図形</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなかたち 	<ul style="list-style-type: none"> ・しかくをつくろう①：図形としての形に着目する（4つの辺と4つの角があるのは四角）。 ・しかくをつくろう②：正方形と長方形の区別。 ・さんかくをつくろう：図形を構成、分解するという操作、また、図形の変化への着目。 ・かたちづくり：色版などを活用し、図形についての感覚を豊かにする。
	<p>(知及技)100までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解したりすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりすることができる。 <p>(思判表力)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について数え、学習や生活で生かすことができる。</p> <p>(学・人)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養う。</p>	<p>(知及技)100までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしている。 <p>(思判表力)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について数え、学習や生活で生かそうとしている。</p> <p>(主学)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>A数と計算</p> <p>100までの整数の表し方</p> <p>数の大小の比較</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大きなかずのかきかた①：10個ずつのまとまりと「あといくつ」に分けて数え、その数を言えるようにする。 ・大きなかずのかきかた②：21以上の数について読んだり書いたりする。 ・じゅんばんにならべましょう①：20までの数を順序正しく並べる。 ・じゅんばんにならべましょう②：30までの数列を理解し数唱する。 ・じゅんばんにならべましょう③：100までの数列を理解し、数唱する。

2 学 期	46	<p>(知及技)身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾つ分かで大きさを比較することができる。</p> <p>(思判表力)身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。</p> <p>(学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知及技)身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾つ分かで大きさを比較することができる。</p> <p>(思判表力)身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。</p> <p>(学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	<p>C測定(任意単位による比較) ながさをくらべましょう</p>	<p>・前年度学習した直接比較、間接比較の復習</p> <p>・身の回りにある物の長さを、色鉛筆などを単位として、いくつ分で長さを表したり、比較したりする。</p>
		<p>(知及技)ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えることができる。</p> <p>・具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。</p> <p>・傾斜をつくると角ができることを理解できる。</p> <p>(思判表力)身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、舞台物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。</p> <p>・傾斜が変化したときの斜面と底面の作り出す開き具合について、大きい・小さいと表現することができる。</p> <p>(学・人)図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知及技)ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えている。</p> <p>・具体物を用いて形を作ったり分解したりしている。</p> <p>・傾斜をつくると角ができることを理解している。</p> <p>(思判表力)身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、舞台物を用いて形を作ったり分解している。</p> <p>・傾斜が変化したときの斜面と底面の作り出す開き具合について、大きい・小さいと表現している。</p> <p>(学・人)図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	<p>B図形 ・角の大きさ</p>	<p>・かどをさがしましょう：身の回りから、直角を探す。</p> <p>・いろいろな大きさのかく①：角の大きさを変化させる活動(ビー玉転がし等)を通して、角を変化させる事が出来ることに気づく。</p> <p>・いろいろな大きさのかく②：形としての角と大きさとしての角について理解する。</p>
		<p>(知及技)お金の種類、数え方、等価関係などについて理解することができる。</p> <p>(思判表力)数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かそうとしている。</p> <p>(学・人)数量について関心をもち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知及技)数を十を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解しようとしている。</p> <p>(思判表力)数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かそうとしている。</p> <p>(主学)数量について関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	<p>A数と計算 金銭の価値</p>	<p>・お金の種類を弁別する(50円、100円等)。</p> <p>・10円硬貨10枚までの金額を数えることができる。</p> <p>・100円と10円10枚、50円と10円5枚の等価関係が分かる。</p> <p>・2種類の硬貨を組み合わせ、ちよほどの金額を支払うことができる。</p> <p>・値段に対して、価値が少し大きいお金を出して商品とおつりを受け取ったりする。</p> <p>※校外学習にて体験的な活動を行う。</p>

3 学 期	28	<p>(知及技)長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較することができる。 身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾つ分かで大きさを比較することができる。 (思判表力)身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。 (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知及技)長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較している。 身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾つ分かで大きさを比較している。 (思判表力)身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現しようとしている。 (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	<p>C測定 長さ、広さ、かさなどの量を比較しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・かさをくらべましょう：2量や3量を直接比較や別の容器に移して(任意単位)比べる。 ・ふとさをくらべましょう：周の長さや断面で太さについて考える。 ・ひろい、せまいとおい、ちかいは：シート等を活用し、「広い」「狭い」等の言葉について基準と比較する考えを用いて使う。
		<p>(知及技)日常生活の中で時刻を読むことができる。 ・時間の単位(日、午前、午後、時、分)について知り、それらの関係を理解することができる。 (思判表力)時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活を結びつけて表現することができる。 (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知及技)日常生活の中で時刻を読もうとしている。 ・時間の単位(日、午前、午後、時、分)について知り、それらの関係を理解しようとしている。 (思判表力)時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活を結びつけて表現しようとしている。 (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	<p>C測定 時刻や時間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ごぜん、ごご：具体的な場面と結びつけながら正午を基準とする区別の理解を進める。 ・あさ、ひる、よる：時刻に応じて「朝」「昼」「夜」と呼ぶことが分かる。 ・きのう、きょう：写真やイラストを活用し、昨日の様子と今日の様子を比較する。 ・あしたはお休み①②：日常の具体的な場面を通して行う。 ・「今日」の日付と曜日を正しく言う。「先週」や「来週」を理解する。また、カレンダーは学習などの予定を表す役割があることを理解する。
		<p>(知及技)ものもとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりすることができる。 ・身の回りにあるデータを簡単な記号に置き換えて表し、比較して読み取ることができる。 (思判表力)個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現することができる。 (学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>	<p>(知及技)ものもとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりしようとしている。 ・身の回りにあるデータを簡単な記号に置き換えて表し、比較して読み取ろうとしている。 (思判表力)個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現しようとしている。 (学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。</p>	<p>Dデータの活用 ・データを用いた大小・多少の比較</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ひょうをつくりましょう①②：表に表したデータを比較する。
留意点 引継ぎ 等	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。 ・教科別の指導に加え、合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。 				

小学部

年間指導計画

音楽

令和7年度 小学部2年（Ⅱ課程A） 音楽科

単位 /配当時数		児童生徒について		担当者	教科書/副教材
76		2学年 Ⅱ課程A			☆本
<p>年間目標</p> <p>(知及技)音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心に向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付けるようにする。《小学部1段階》</p> <p>(思判表力) 音楽的な表現を楽しむことや音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができるようにする。《小学部1段階》</p> <p>(学・人) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。《小学部1段階》</p>					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	28	<p>【音楽遊び】</p> <p>A 表現 (知及技) 表現する音や音楽に気付く。 (思判表力) 音や音楽を聴いて、自分なりに表す。 (学・人) 音や音楽を自分なりに表現して楽しむ。 《小学部1段階》</p> <p>B 鑑賞 (知及技) 聴こえてくる音楽や音に気付く。 (思判表力) 音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見つける。 (学・人) 音や音楽を聴いて楽しむ。 《小学部1段階》</p>	<p>A 表現 (知・技) 表現する音や音楽に気付いている。 (思・判・表) 音や音楽を聴いて、自分なりに表している。 (主学) 音や音楽を自分なりに表現して楽しむ様子が見られる。</p> <p>B 鑑賞 (知・技) 聴こえてくる音楽や音に気づいている。 (思・判・表) 音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見つけている。 (主学) 音や音楽を聴いて楽しむ様子が見られる。</p>	<p>おととあそぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すてきなはーぶ はるのうた ・こいのぼり たのしいいちに ・はをみがきましょう げんきなこえで ・ぱっぱぱたからのうた むかいあってたのしく ・ぱんやさんにおかいもの てあそびしよう ・まあるいたまご なつのうた ・おばけなんてないさ ・はなび どうぶつになって ・ぞうさん みんななかよく ・てをつなごう うたっておどって2 ・ちいさいうみおおきいうみ わらべうた ・なべなべそこぬけ 	<p>A 表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の歌や楽器の演奏、CDプレーヤーや電子機器から聞こえてくる音楽が流れている中で遊び、音や音楽に気付き、教師と一緒に身体部位を動かす、歩く、走る、止まる、打楽器の音を出す、声を出す等の活動をする。 <p>B 鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受け止めやすく分かりやすい音や音楽を用意して鑑賞を行う。
2 学期	32	<p>【音楽遊び】</p> <p>A 表現 (知及技) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり、生かしたりしながら音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとする。 (思判表力) 音や音楽を感じて、体を動かしたり、楽器の音を出したり、声を出したりする。 (学・人) 音楽遊びを通してみんなと一緒に音楽活動を楽しむ。 《小学部1段階》</p>	<p>【音楽遊び】</p> <p>A 表現 (知・技) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり、生かしたりしながら音や音楽を聴いて、自分なりに表している。 (思・判・表) 音や音楽を感じて、体を動かしたり、楽器の音を出したり、声を出したりしている。 (主学) 音楽遊びを通してみんなと一緒に音楽活動を楽しもうとしている。</p>	<p>おととあそぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かばさをならそう たのしいいちにち ・おかたづけ むかいあってたのしく ・ゆらゆらぼーと てあそびしよう ・のねずみ ・とんとんとんとんひげじいさん みんななかよく ・ばすごっこ みみをすまそう1 ・おもちゃのへいたい 	<p>A 表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の歌や楽器の演奏、CDプレーヤーや電子機器から聞こえてくる音楽が流れている中で遊び、音や音楽に気付き、教師と一緒に身体部位を動かす、歩く、走る、止まる、打楽器の音を出す、声を出す等の活動をする。

		<p>B 鑑賞 (知及技) 聴こえてくる音楽や音に気付く。 (思判表力) 音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見つける。 (学・人) 音や音楽を聴いて楽しむ。 《小学部1段階》</p>	<p>B 鑑賞 (知・技) 聴こえてくる音楽や音に気付いている。 (思・判・表) 音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見つめている。 (主学) 音や音楽を聴いて楽しむもうとしている。</p>	<p>あきのうた ・ととんぼのめがね がつきをならそう ・おおきなたいこうたっておどって2 ・はたけのぼるかみみをすまそう3 ・そらとぶたつきゅうびん ・やさしさにつまれたならはる・なつ・あき・ふゆのうた ・はなのかのん</p>	<p>B 鑑賞 ・受け止めやすく分かりやすい音や音楽を用意して鑑賞を行う。</p>
3 学 期	16	<p>【音楽遊び】 A 表現 (知及技) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり、生かしたりしながら音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとする。 (思判表力) 音や音楽を感じて、体を動かしたり、楽器の音を出したり、声を出したりする。 (学・人) 音楽遊びを通してみんなと一緒に音楽活動を楽しむ。 《小学部1段階》 B 鑑賞 (知及技) 聴こえてくる音楽や音に気付く。 (思判表力) 音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見つける。 (学・人) 音や音楽を聴いて楽しむ。 《小学部1段階》</p>	<p>【音楽遊び】 A 表現 (知・技) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり、生かしたりしながら音や音楽を聴いて、自分なりに表している。 (思・判・表) 音や音楽を感じて、体を動かしたり、楽器の音を出したり、声を出したりしている。 (主学) 音楽遊びを通してみんなと一緒に音楽活動を楽しむもうとしている。 B 鑑賞 (知・技) 聴こえてくる音楽や音に気付いている。 (思・判・表) 音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見つめている。 (主学) 音や音楽を聴いて楽しむもうとしている。</p>	<p>おととあそぼう ・いっしょにならそうよたのしいいちにち ・さよならあしたもねてあそびしよう ・おおきなわちいさなわみみをすまそう2 ・おどるこねこ ふゆのうた ・まめまき わらべうた ・おちゃをのみにえをみておはなしをきこう ・3びきのやぎのがらがらどん こっか ・きみがよ</p>	<p>A 表現 ・教師の歌や楽器の演奏、CDプレーヤーや電子機器から聞こえてくる音楽が流れている中で遊び、音や音楽に気づき、教師と一緒に身体部位を動かす、歩く、走る、止まる、打楽器の音を出す、声を出す等の活動をする。 B 鑑賞 ・受け止めやすく分かりやすい音や音楽を用意して鑑賞を行う。</p>

<p>年間を通して</p>	<p>【共通事項】 (知及技) 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、音楽における働きと関わって、意味について知ることができる。 (思判表力) 音楽を形づくっている要素を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えることができる。 (学・人) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする。 《小学部1段階》</p>	<p>【共通事項】 (知・技) 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、音楽における働きと関わらせて、その意味について知ろうとする。 (思・判・表) 音楽を形づくっている要素を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えている。 (主学) 音や音楽を聴いて楽しむ様子が見られる。</p>	<p>各学期の単元・題材曲に関連して学習を行う。 その他 ・集合曲 ・校歌 等</p>	<p>・体を動かす活動を行う。 ・音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図る。必要に応じてコンピュータや教育機器も活用する。 ・生活や社会の中の音や音楽と主体的に関わっていくことができるよう意識して学習を行う。 ・季節の曲、オーケストラの演奏、パネルシアターや動画等でいろいろな音楽を鑑賞する。 ・様々な楽器について聴いて知る。</p>
<p>留意点 引き継ぎ</p>	<p>・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。 ・教科別の指導に加え、合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。</p>			

令和7年度 小学部 4年（ II課程A ） 音楽科

単位 /配当時数	児童生徒について		担当者	教科書/副教材	
75	4学年 II課程A			おんがく☆☆	
年間目標	<p>(知及技) 曲名や曲想と音楽のつくりについて気づくとともに、感じたことを音楽表現するために必要な技能を身につけるようにする。《小学部2段階》</p> <p>(思判表力) 感じたことを表現することや、曲の演奏の楽しさを見いだしながら、音楽の楽しさを味わって聴くことができるようにする。《小学部2段階》</p> <p>(学・人) 音や音楽に関わり、協働して音楽活動する楽しさを感じるとともに、身の回りの様々な音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。《小学部2段階》</p>				
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	29	<p>【歌唱】</p> <p>(知及技) 曲の特徴的なリズムや旋律や言葉に気付き、範唱を聴いて、曲の一部分を声に出して歌うことができる。</p> <p>(思判表力) 好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いつながりながら歌うことができる。</p> <p>(学・人) 教師や友だちと一緒に楽しんで歌うことができる。《小学部2段階》</p>	<p>【歌唱】</p> <p>(知・技) 曲の特徴的なリズムや旋律や言葉に気付き、範唱を聴いて、曲の一部分を声に出して歌おうとしている。</p> <p>(思・判・表) 好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いつながりながら歌おうとしている。</p> <p>(主学) 教師や友だちと一緒に楽しんで歌おうとしている。</p>	<p>【歌唱】</p> <p>・すうじのうた ・みなみのしまのはめはめは ・ばばばのうた ・しゃぼんだま と ばせ</p>	<p>【歌唱】</p> <p>・歌詞に使われている言葉の意味を教材を見て聴いて知り、イメージを膨らませて歌う。</p> <p>・歌詞に使われている言葉やイメージに合わせて手振りや手話表現を交えながら歌う。</p> <p>・繰り返しのフレーズや好きなメロディを見つけ歌う。</p>
		<p>【器楽】</p> <p>(知及技) 楽器の音色の違いに気付き、範奏を聴き、模倣して音を出そうとすることができる。</p> <p>(思判表力) 身近な旋律楽器や打楽器に親しみ、音を出そうとすることができる。</p> <p>(学・人) 教師や友だちと一緒に楽しんで表現できる。《小学部2段階》</p>	<p>【器楽】</p> <p>(知・技) 楽器の音色の違いに気付き、範奏を聴き、模倣して音を出そうとしている。</p> <p>(思・判・表) 身近な旋律楽器や打楽器に親しみ、音を出そうとしている。</p> <p>(主学) 教師や友だちと一緒に楽しんで表現しようとしている。</p>	<p>【器楽】</p> <p>・ぶんぶんぶん ・また あそぼ</p>	<p>【器楽】</p> <p>・各楽器の扱い方を知り、四分音符、八分音符を組み合わせたリズム打ちを行う。</p> <p>・絵譜を見てリズムに合わせて楽器を演奏する。</p>
		<p>【音楽づくり】</p> <p>(知及技) 身の回りの音の特徴に気付き、教師や友だちと一緒に音を選んだりつなげたりして表現できる。</p> <p>(思判表力) 音遊びを通して、音遊びの面白さに気付くことができる。</p> <p>(学・人) 音遊びを教師や友だちと一緒に楽しんで表現できる。《小学部2段階》</p>	<p>【音楽づくり】</p> <p>(知・技) 身の回りの音の特徴に気付き、教師や友だちと一緒に音を選んだりつなげたりして表現しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 音遊びを通して、音遊びの面白さに気付こうとしている。</p> <p>(主学) 音遊びを教師や友だちと一緒に楽しんで表現しようとしている。</p>		<p>【音楽づくり】</p> <p>・手拍子や楽器等を使って、楽器の音を比べたり、リズムを見つめたりする。</p>

<p>【身体表現】</p> <p>(知及技) 曲名と動きとの関わりに気づき、様々な体の動きの一部を表現できる。</p> <p>(思判表力) 簡単なリズムと動きを感じ取り、身体を動かすことができる。</p> <p>(学・人) 教師や友達と一緒に楽しんで表現できる。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>【身体表現】</p> <p>(知・技) 曲名と動きとの関わりに気づき、様々な体の動きの一部を表現しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 簡単なリズムと動きを感じ取り、身体を動かそうとしている。</p> <p>(主学) 教師や友達と一緒に楽しんで表現しようとしている。</p>	<p>【身体表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうぶつになって ・おんまはみんな ・じゃんけんぼん 	<p>【身体表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師を真似て、身体表現を行う。 ・音楽に合わせてリズムを模倣しながら体の各部を叩いたりして身体を動かす。
<p>【鑑賞】</p> <p>(知及技) 曲を聴いたり身近な人の演奏に触れたりして、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。</p> <p>(思判表力) 身近な人の演奏や曲を見たり聴いたり、体の動きで表したりできる。</p> <p>(学・人) 音楽を聴いて、曲の感じを楽しんだり、パネルシアターを見たりして楽しむことができる。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>【鑑賞】</p> <p>(知・技) 曲を聴いたり身近な人の演奏に触れたりして、好きな音色や楽器の音を見付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) 身近な人の演奏や曲を見たり聴いたり、体の動きで表したりしようとしている。</p> <p>(主学) 音楽を聴いて、曲の感じを楽しんだり、パネルシアターを見たりして楽しもうとしている。</p>	<p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あめふりすいぞくかん ・おおきなかぶ 	<p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節の曲、オーケストラの演奏、パネルシアターや動画等でいろいろな音楽を鑑賞する。 ・様々な楽器について聴いて知る。
<p>【歌唱】</p> <p>(知及技) 曲の特徴的なリズムや旋律や言葉に気づき、範唱を聴いて、曲の一部分を声に出して歌うことができる。</p> <p>(思判表力) 好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いつきながら歌うことができる。</p> <p>(学・人) 教師や友だちと一緒に楽しんで歌うことができる。《小学部2段階》</p>	<p>【歌唱】</p> <p>(知・技) 曲の特徴的なリズムや旋律や言葉に気づき、範唱を聴いて、曲の一部分を声に出して歌おうとしている。</p> <p>(思・判・表) 好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いつきながら歌おうとしている。</p> <p>(主学) 教師や友だちと一緒に楽しんで歌おうとしている。</p>	<p>【歌唱】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいあい ・たこにゆうどう ・うんどうかい ・もりのくまさん ・ひらいたひらいた 	<p>【歌唱】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞に使われている言葉の意味を教材を見て聴いて知り、イメージを膨らませて歌う。 ・歌詞に使われている言葉やイメージに合わせて手振りや手話表現を交えながら歌う。 ・繰り返しのフレーズや好きなメロディを見つけ歌う。
<p>【器楽】</p> <p>(知及技) 楽器の音色の違いに気づき、リズムを聴き、模倣して音を出そうとすることができる。</p> <p>(思判表力) 身近な旋律楽器や打楽器に親しみ、音を出そうとすることができる。</p> <p>(学・人) 教師や友だちと一緒に楽しんで表現できる。《小学部2段階》</p>	<p>【器楽】</p> <p>(知・技) 楽器の音色の違いに気づき、リズムを聴き、模倣して音を出そうとしている。</p> <p>(思・判・表) 身近な旋律楽器や打楽器に親しみ、音を出そうとしている。</p> <p>(主学) 教師や友だちと一緒に楽しんで表現しようとしている。</p>	<p>【器楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おせんべいやけたかな ・ゆきの おどり ・たぬきのたいこ ・やまのおんがくか ・ちゃちゃちゃはすばらしい 	<p>【器楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各楽器の扱い方を知り、四分音符、八分音符を組み合わせたリズム打ちや速度や強弱の違いに気づく。 ・絵譜を見たり、階名を覚えたりして、リズムに合わせ演奏する。

<p>【音楽づくり】 (知及技) 身の回りの音の特徴に 気付き、教師や友だちと一緒に音 を選んだりつなげたりして表現で きる。 (思判表力) 音遊びを通して、音 遊びの面白さに気付くことができ る。 (学・人) 音遊びを教師や友だち と一緒に楽しんで表現できる。 《小学部2段階》</p>	<p>【音楽づくり】 (知・技) 身の回りの音の特徴に 気付き、教師や友だちと一緒に 音を選んだりつなげたりして表 現しようとしている。 (思・判・表) 音遊びを通して、 音遊びの面白さに気付こうとし ている。 (主学) 音遊びを教師や友だちと 一緒に楽しんで表現しようとし ている。</p>	<p>【音楽づくり】 ・みんなでならず がっきのうた</p>	<p>【音楽づくり】 ・手拍子や楽器等を使っ て、楽器の音を比べた り、リズムを見つけたり して発表する。</p>
<p>【身体表現】 (知及技) 曲名と動きとの関わり に気付き、様々な体の動きの一部 分を表現できる。 (思判表力) 簡単なリズムと動き を感じ取り、身体を動かすことが できる。 (学・人) 教師や友達と一緒に楽 しんで表現できる。《小学部2段 階》</p>	<p>【身体表現】 (知・技) 曲名と動きとの関わり に気付き、様々な体の動きの一部 分を表現しようとしている。 (思・判・表) 簡単なリズムと動 きを感じ取り、身体を動かそう としている。 (主学) 教師や友達と一緒に楽し んで表現しようとしている。</p>	<p>【身体表現】 ・やきいも ぐー ちーぱー ・じゅっとこーす たー</p>	<p>【身体表現】 ・音楽に合わせてリズム を模倣しながら体の各部 を叩いたりして身体を動 かす。 ・みんなと動きを合わせ て一緒に身体表現楽し む。</p>
<p>【鑑賞】 (知及技) 曲を聴いたり身近な人 の演奏に触れたりして、好きな音 色や楽器の音を見付けることがで きる。 (思判表力) 身近な人の演奏や曲 を見たり聴いたり、体の動きで表 したりできる。 (学・人) 音楽を聴いて、曲の感 じを楽しんだり、パネルシアター を見たりして楽しむことができ る。 《小学部2段階》</p>	<p>【鑑賞】 (知・技) 曲を聴いたり身近な人 の演奏に触れたりして、好きな 音色や楽器の音を見付けようと している。 (思・判・表) 身近な人の演奏や 曲を見たり聴いたり、体の動き で表したりしようとしている。 (主学) 音楽を聴いて、曲の感じ を楽しんだり、パネルシアター を見たりして楽しもうとしてい る。</p>	<p>【鑑賞】 ・すけーたーずわる つ ・くらりねっとぼる か ・ほしにねがいを</p>	<p>【鑑賞】 ・季節の曲、オーケスト ラの演奏、パネルシア ターや動画等でいろい ろな音楽を鑑賞する。 ・様々な楽器について聴 いて知る。</p>
<p>【歌唱】 (知及技) 曲の特徴的なリズムや 旋律や言葉に気付き、範唱を聴い て、曲の一部分を声に出して歌う ことができる。 (思判表力) 好きな歌ややさしい 旋律の一部分を自分なりに歌いた いと思ひながら歌うことができ る。 (学・人) 教師や友だちと一緒に 楽しんで歌うことができる。《小 学部2段階》</p>	<p>【歌唱】 (知・技) 曲の特徴的なリズムや 旋律や言葉に気付き、範唱を聴 いて、曲の一部分を声に出して 歌おうとしている。 (思・判・表) 好きな歌ややさし い旋律の一部分を自分なりに歌 いたいと思ひながら歌おうとし ている。 (主学) 教師や友だちと一緒に楽 しんで歌おうとしている。</p>	<p>【歌唱】 ・やぎさんゆうびん ・ひのまる ・卒業式の歌 ・きみがよ</p>	<p>【歌唱】 ・歌詞に使われている言 葉の意味を教材を見て聴 いて知り、イメージを膨 らませて歌う。 ・歌詞に使われている言 葉やイメージに合わせて 手振りや手話表現を交え ながら歌う。 ・繰り返しのフレーズや 好きなメロディを見つけ て歌う。</p>

<p>【器楽】 (知及技) 楽器の音色の違いに気付き、範奏を聴き、模倣して音を出そうとすることができる。 (思判表力) 身近な旋律楽器や打楽器に親しみ、音を出そうとすることができる。 (学・人) 教師や友だちと一緒に楽しんで表現できる。</p>	<p>【器楽】 (知・技) 楽器の音色の違いに気付き、範奏を聴き、模倣して音を出そうとしている。 (思・判・表) 身近な旋律楽器や打楽器に親しみ、音を出そうとしている。 (主学) 教師や友だちと一緒に楽しんで表現しようとしている。</p>	<p>【器楽】 ・どれみであいさつ ・もちつき</p>	<p>【器楽】 ・各楽器の扱い方を知り、四分音符、八分音符を組み合わせたリズム打ちを行う。 ・絵譜を見てリズムに合わせて楽器を演奏する。</p>
<p>【音楽づくり】 (知及技) 身の回りの音の特徴に気付き、教師や友だちと一緒に音を選んだりつなげたりして表現できる。 (思判表力) 音遊びを通して、音遊びの面白さに気付くことができる。 (学・人) 音遊びを教師や友だちと一緒に楽しんで表現できる。 《小学部2段階》</p>	<p>【音楽づくり】 (知・技) 身の回りの音の特徴に気付き、教師や友だちと一緒に音を選んだりつなげたりして表現しようとしている。 (思・判・表) 音遊びを通して、音遊びの面白さに気付こうとしている。 (主学) 音遊びを教師や友だちと一緒に楽しんで表現しようとしている。</p>	<p>【音楽づくり】 リズムをくみあわせよう</p>	<p>【音楽づくり】 ・手拍子や楽器等を使って、楽器の音を比べたり、リズムを見つけたりする。</p>
<p>【身体表現】 (知及技) 曲名と動きとの関わりに気付き、様々な体の動きの一部を表現できる。 (思判表力) 簡単なリズムと動きを感じ取り、身体を動かすことができる。 (学・人) 教師や友達と一緒に楽しんで表現できる。 《小学部2段階》</p>	<p>【身体表現】 (知・技) 曲名と動きとの関わりに気付き、様々な体の動きの一部を表現しようとしている。 (思・判・表) 簡単なリズムと動きを感じ取り、身体を動かそうとしている。 (主学) 教師や友達と一緒に楽しんで表現しようとしている。</p>	<p>【身体表現】 ・よーいやさ</p>	<p>【身体表現】 ・音楽に合わせて身体表現を行う。 ・音楽に合わせてリズムを模倣しながら体の各部を叩いたりして身体を動かす。</p>
<p>【鑑賞】 (知及技) 曲を聴いたり身近な人の演奏に触れたりして、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。 (思判表力) 身近な人の演奏や曲を見たり聴いたり、体の動きで表したりできる。 (学・人) 音楽を聴いて、曲の感じを楽しんだり、パネルシアターを見たりして楽しむことができる。 《小学部2段階》</p>	<p>【鑑賞】 (知・技) 曲を聴いたり身近な人の演奏に触れたりして、好きな音色や楽器の音を見付けようとしている。 (思・判・表) 身近な人の演奏や曲を見たり聴いたり、体の動きで表したりしようとしている。 (主学) 音楽を聴いて、曲の感じを楽しんだり、パネルシアターを見たりして楽しもうとしている。</p>	<p>【鑑賞】 ・はくちょう</p>	<p>【鑑賞】 ・季節の曲、オーケストラの演奏、パネルシアターや動画等でいろいろな音楽を鑑賞する。 ・様々な楽器について聴いて知る。</p>

年間を通して	<p>【共通事項】</p> <p>(思判表力) 音楽を形づくっている要素を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えることができる。</p> <p>(知及技) 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、音楽における働きと関わって、意味について知ることができる。</p> <p>《小学部2段階》</p>	<p>【共通事項】</p> <p>(思・判・表) 音楽を形づくっている要素を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えようとしている。</p> <p>(知・技) 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、音楽における働きと関わらせて、その意味について知ろうとする。</p>	<p>各学期の単元・題材曲に関連して学習を行う。</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集合曲 ・校歌 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かす活動を行う。 ・音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図る。必要に応じてコンピュータや教育機器も活用する。 ・生活や社会の中の音や音楽と主体的に関わっていくことができるよう意識して学習を行う。 ・季節の曲、オーケストラの演奏、パネルシアターや動画等でいろいろな音楽を鑑賞する。 ・様々な楽器について聴いて知る。
留意点 引き継ぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。 ・教科別の指導に加え、合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。 			

令和7年度 小学部 6年（ II 課程A ） 音楽科

単位 /配当時数	児童生徒について	担当者	教科書/副教材
75	6学年 II 課程A		おんがく☆☆☆

年間目標

(知及技) 曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。《小学部3段階》

(思判表力) 音楽表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。《小学部3段階》

(学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。《小学部3段階》

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
		<p>【歌唱】</p> <p>(知及技) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気に関心し、範唱を聴いて歌ったり、歌詞やリズムを意識して歌ったりすることができる。</p> <p>(思判表力) 歌詞のイメージや曲の雰囲気を感じて、それを思いながら歌うことができる。</p> <p>(学・人) 主体的に取り組み、教師や友だちと一緒に楽しみながら歌うことができる。</p> <p>《小学部3段階》</p> <p>【器楽】</p> <p>(知及技) リズムや速度、強弱の違いに関心し、身近な打楽器や旋律楽器を使って演奏することができる。</p> <p>(思判表力) 身近な旋律楽器や打楽器に親しみ演奏することができる。</p> <p>(学・人) 学んだ楽器を積極的に演奏したり、教師や友だちとの合奏を楽しんで表現できる。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>【歌唱】</p> <p>(知・技) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気に関心し、範唱を聴いて歌ったり、歌詞やリズムを意識して歌ったりしようとしている。</p> <p>(思・判・表) 歌詞のイメージや曲の雰囲気を感じて、それを思いながら歌おうとしている。</p> <p>(主学) 主体的に取り組み、教師や友だちと一緒に楽しみながら歌おうとしている。</p> <p>【器楽】</p> <p>(知・技) リズムや速度、強弱の違いに関心し、身近な打楽器や旋律楽器を使って演奏しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 身近な旋律楽器や打楽器に親しみ演奏しようとしている。</p> <p>(主学) 学んだ楽器を積極的に演奏したり、教師や友だちとの合奏を楽しんで表現しようとしている。</p>	<p>はるのうた なつのうた たのしくうたおう キャンプのうたな かよくうたおう</p> <p>【歌唱】</p> <p>・どじょっこふ なっこ ・パレード ・テルテルボーイズ ・なつの山 ・山ごやいっけん ・手と手と手と ・音がくのおくりもの ・せかい中の子どもたちが</p> <p>【器楽】</p> <p>・きらきらぼし ・わだこをえん そうしよう</p>	<p>【歌唱】</p> <p>・歌詞に使われている言葉の意味を知りイメージを膨らませて歌う。</p> <p>・歌詞に使われている言葉の意味を知り音楽に合わせて身振りや手話表現を交えながら歌う。</p> <p>・繰り返しのフレーズを見つけたり、歌詞の一部を歌ったりする。</p> <p>・音楽に合わせて歌う。</p> <p>【器楽】</p> <p>・旋律楽器の指の動きを確認して演奏する。また、曲の一部を演奏する。</p> <p>・絵譜を見ながらリズムに合わせて打楽器を演奏する。</p>

【音づくり】

(知及技) 身の回りの音の特徴に気付き、音を選んだりつなげたりして表現できる。

(思判表力) 音遊びを通して、音遊びの面白さに気付いたり、音楽づくりの発想を思いついたりすることができる。

(学・人) 音遊びを通して主体的に取り組み教師や友だちと一緒に楽しんで表現できる。《小学部3段階》

【身体表現】

(知及技) 曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声に気付いて、様々な体の動きで表現できる。

(思判表力) 示範を見たり、拍やリズムを意識したりして身体表現することができる。

(学・人) 主体的に取り組み、教師や友だちと一緒に楽しんで表現できる。《小学部3段階》

【鑑賞】

(知及技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づくことができる。

(思判表力) 曲や演奏の楽しさを見出して聴くことができる。

(学・人) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づいて、様々な音楽を聴いて楽しむことができる。

《小学部3段階》

【音づくり】

(知・技) 身の回りの音の特徴に気付き、音を選んだりつなげたりして表現しようとしている。

(思・判・表) 音遊びを通して、音遊びの面白さに気付いたり、音楽づくりの発想を思いついたりしようとしている。

(主学) 音遊びを通して主体的に取り組み教師や友だちと一緒に楽しんで表現しようとしている。

【身体表現】

(知・技) 曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声に気付いて、様々な体の動きで表現しようとしている。

(思・判・表) 示範を見たり、拍やリズムを意識したりして身体表現しようとしている。

(主学) 主体的に取り組み、教師や友だちと一緒に楽しんで表現しようとしている。

【鑑賞】

(知・技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づこうとしている。

(思・判・表) 曲や演奏の楽しさを見出して聴こうとしている。

(主学) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づいて、様々な音楽を聴いて楽しもうとしている。

【音づくり】

・雨の音楽をつくらう

【身体表現】

・おどろうたのしいポーレチケ
・だ・る・ま・さんがおどった！
・あさまでサンバ

【鑑賞】

・ゴリウォーグの
ケーキウォーク

【音づくり】

・楽器を用いて題材について考え、音を選んだりつなげたりする。

【身体表現】

・音楽に合わせて身体表現を行う。

【観賞】

・映像やパネルシアター等を活用しながら見たり聴いたりして曲に親しむ。

・曲を聴いて自分なりの楽しさを見つける。(曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴、聴く姿勢等)

<p>【歌唱】 (知及技) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気気付、範唱を聴いて歌ったり、歌詞やリズムを意識して歌ったりすることができる。 (思判表力) 歌詞のイメージや曲の雰囲気を感じて、それを思いながら歌うことができる。 (学・人) 主体的に取り組み、教師や友だちと一緒に楽しみながら歌うことができる。《小学部3段階》</p> <p>【器楽】 (知及技) リズムや速度、強弱の違いに気付、身近な打楽器や旋律楽器を使って演奏することができる。 (思判表力) 身近な旋律楽器や打楽器に親しみ演奏することができる。 (学・人) 学んだ楽器を積極的に演奏したり、教師や友だちとの合奏を楽しんで表現できる。《小学部3段階》</p>	<p>【歌唱】 (知・技) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気気付、範唱を聴いて歌ったり、歌詞やリズムを意識して歌ったりしようとしている。 (思・判・表) 歌詞のイメージや曲の雰囲気を感じて、それを思いながら歌おうとしている。 (主学) 主体的に取り組み、教師や友だちと一緒に楽しみながら歌おうとしている。</p> <p>【器楽】 (知・技) リズムや速度、強弱の違いに気付、身近な打楽器や旋律楽器を使って演奏しようとしている。 (思・判・表) 身近な旋律楽器や打楽器に親しみ演奏しようとしている。 (主学) 学んだ楽器を積極的に演奏したり、教師や友だちとの合奏を楽しんで表現しようとしている。</p>	<p>あきのうた おんがくをつくろう2 がっそうをしよう みんなでうたおう わらべうた</p> <p>【歌唱】 ・タやけ小やけ ・しょうじょうじのためぎばやし ・赤おにと青おにのタンゴ ・もしもコックさんだったなら ・大きなうた ・かくれんぼ</p> <p>【身体表現】 ・ブレーメンの音がくたい</p> <p>【音づくり】 ・たたたんびょん</p>	<p>【歌唱】 ・歌詞に使われている言葉の意味を知り、イメージを膨らませて歌う。 ・旋律に合わせて身振りや手話表現を交えながら歌う。 ・歌詞を覚えたり、繰り返しのフレーズを見つけたりしながら自分なりに歌いたい部分を歌う。 ・自信を持って大きな声で歌ったり、曲調に合わせて歌ったりする。</p> <p>【器楽】 ・映像や曲を視聴しながら音楽に合わせて自由に身体を動かしたり、手拍子をしたりして、リズムの特徴に気付く。 ・打楽器と鍵盤楽器を合わせて合奏する。</p> <p>【音づくり】 ・楽器を選び、考えた表現を演奏する。</p>
<p>【身体表現】 (知及技) 曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声に気付いて、様々な体の動きで表現できる。 (思判表力) 示範を見たり、拍やリズムを意識したりして身体表現することができる。 (学・人) 主体的に取り組み、教師や友だちと一緒に楽しんで表現できる。《小学部3段階》</p> <p>【鑑賞】 (知及技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づくことができる。 (思判表力) 曲や演奏の楽しさを見出して聴くことができる。</p>	<p>【身体表現】 (知・技) 曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声に気付いて、様々な体の動きで表現しようとしている。 (思・判・表) 示範を見たり、拍やリズムを意識したりして身体表現しようとしている。 (主学) 主体的に取り組み、教師や友だちと一緒に楽しんで表現しようとしている。</p> <p>【鑑賞】 (知・技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づこうとしている。 (思・判・表) 曲や演奏の楽しさを見出して聴こうとしている。</p>	<p>【器楽】 ・ちゃいろの小びん</p> <p>【鑑賞】 ・サウンドオブミュージック ・オーケストラのがっき</p>	<p>【身体表現】 ・音楽に合わせて身体表現を行う。</p> <p>【観賞】 ・映像やパネルシアター等を活用しながら見たり聴いたりして曲に親しむ。 ・曲を聴いて自分なりの楽しさを見つける。(曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴、聴く姿勢等)</p>

		<p>(学・人) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づいて、様々な音楽を聴いて楽しむことができる。《小学部3段階》</p>	<p>(主学) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づいて、様々な音楽を聴いて楽しむとしている。</p>		
3 学 期	15	<p>【歌唱】 (知及技) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気を感じ、範唱を聴いて歌ったり、歌詞やリズムを意識して歌ったりすることができる。 (思判表力) 歌詞のイメージや曲の雰囲気を感じ、それを思いながら歌うことができる。 (学・人) 主体的に取り組み、教師や友だちと一緒に楽しみながら歌うことができる。《小学部3段階》</p> <p>【器楽】 (知及技) リズムや速度、強弱の違いに気づき、身近な打楽器や旋律楽器を使って演奏することができる。 (思判表力) 身近な旋律楽器や打楽器に親しみ演奏することができる。 (学・人) 学んだ楽器を積極的に演奏したり、教師や友だちとの合奏を楽しんで表現できる。《小学部3段階》</p>	<p>【歌唱】 (知・技) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気を感じ、範唱を聴いて歌ったり、歌詞やリズムを意識して歌ったりしようとしている。 (思・判・表) 歌詞のイメージや曲の雰囲気を感じ、それを思いながら歌おうとしている。 (主学) 主体的に取り組み、教師や友だちと一緒に楽しみながら歌おうとしている。</p> <p>【器楽】 (知・技) リズムや速度、強弱の違いに気づき、身近な打楽器や旋律楽器を使って演奏しようとしている。 (思・判・表) 身近な旋律楽器や打楽器に親しみ演奏しようとしている。 (主学) 学んだ楽器を積極的に演奏したり、教師や友だちとの合奏を楽しんで表現しようとしている。</p>	<p>ふゆのうた 音がくをつくろう 3 そつぎょうのうた がっそうをしよう こっか</p> <p>【歌唱】 ・こぐまの二月 ・はじめのいっぽ ・きみがよ ・卒業式のうた</p> <p>【器楽】 ・いふうどうどう</p>	<p>【歌唱】 ・歌詞に使われている言葉の意味を知りイメージを膨らませて歌う。 ・歌詞に使われている言葉の意味を知り音楽に合わせて手話表現を交えながら歌う。 ・繰り返しのフレーズを見つける。 ・音楽に合わせて歌う。</p> <p>【器楽】 ・映像やパネルシアター等を活用しながら見たり聴いたりして曲に親しむ。 ・曲を聴いて自分なりの楽しさを見つける。(曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴、聴く姿勢等)</p>
		<p>【身体表現】 (知及技) 曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声に気づいて、様々な体の動きで表現できる。 (思判表力) 示範を見たり、拍やリズムを意識したりして身体表現することができる。 (学・人) 主体的に取り組み、教師や友だちと一緒に楽しんで表現できる。《小学部3段階》</p>	<p>【身体表現】 (知・技) 曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声に気づいて、様々な体の動きで表現しようとしている。 (思・判・表) 示範を見たり、拍やリズムを意識したりして身体表現しようとしている。 (主学) 主体的に取り組み、教師や友だちと一緒に楽しんで表現しようとしている。</p>	<p>【身体表現】 【音楽づくり】 ・がっきでおはなししよう</p>	

	<p>【鑑賞】 (知及技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づくことができる。 (思判表力) 曲や演奏の楽しさを見出して聴くことができる。 (学・人) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づいて、様々な音楽を聴いて楽しむことができる。 《小学部3段階》</p>	<p>【鑑賞】 (知・技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づこうとしている。 (思・判・表) 曲や演奏の楽しさを見出して聴こうとしている。 (主学) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気づいて、様々な音楽を聴いて楽しもうとしている。</p>	<p>【身体表現】 【音楽づくり】 ・がっきでおはなししよう</p>	<p>【音づくり】 ・楽器でリズムをとりながら、考えた言葉を言ってやりとり遊びをする。</p>
年間を通して	<p>【共通事項】 (思判表力) 音楽を形づくっている要素を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えることができる。 (知及技) 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、音楽における働きと関わって、意味について知るこ</p>	<p>【共通事項】 (思・判・表) 音楽を形づくっている要素を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えようとしている。 (知・技) 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、音楽における働きと関わらせて、その意味について知ろうとする。</p>	<p>各学期の単元・題材曲に関連して学習を行う。 その他 ・集合曲 ・校歌 等</p>	<p>・体を動かす活動を行う。 ・音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図る。必要に応じてコンピュータや教育機器も活用する。 ・生活や社会の中の音や音楽と主体的に関わっていくことができるよう意識して学習を行う。</p>
留意点 引き継ぎ	<p>・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。 ・教科別の指導に加え、合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。</p>			

小学部

年間指導計画

図画工作

令和7年度 小学部2年（Ⅱ課程A） 図画工作科

単位 /配当時数	児童生徒について		担当者	教科書/副教材	
41	2学年 Ⅱ課程A			図画工作/学習指導要領	
<p>年間目標 (知及技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとするようにする。《小学部1段階》 (思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品を見たりできる。《小学部1段階》 (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする。《小学部1段階》</p>					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	14	<p>表現 (知及技) 身の回りの自然物などに触れながら、切る、ぬる、はるなどすることができる。 (思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。 (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする。《小学部1段階》</p>	<p>表現 (知・技) 身の回りの自然物などに触れながら、切る、ぬる、はるなどしている。 (思・判・表) 材料などから、表したいことを思い付いている。 (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとしている。</p>	<p>「えのぐであそぼう」 ・ぬたくりしよう ・スタンプあそび ・色水あそびをしよう 「つくってあそぼう」 ・油粘土であそぼう ・片栗粉あそび 「かきたいものなあに」 ・クレヨン、クーピーで描こう ・ペンでぬってみよう</p>	<p>・土、粘土、砂等の身近にあるものに関わり、目で見たり、手で触れたり、力を加えたりして、体全体で自由に遊ぶ。 ・いろいろな素材に触れ、握ったり押ししたり、ちぎったり丸めたりして形を変えたり、簡単な形をつくったりして遊ぶ。 ・手や体を使って、粘土をのぼしたり、穴を開けたりする。 ・手指やペン、クレヨン等を使って好きな色で自由に描いて遊ぶ。</p>
2 学期	17	<p>表現 (知及技) 身の回りの自然物などに触れながら、切る、ぬる、はるなどすることができる。 (思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。 (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする。《小学部1段階》</p>	<p>表現 (知・技) 身の回りの自然物などに触れながら、切る、ぬる、はるなどしている。 (思・判・表) 材料などから、表したいことを思い付いている。 (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとしている。</p>	<p>「つなげてならべて」 ・のりではってみよう ・テープでつなげてみよう 「さがしてみよう」 ・ひろってあつめてつくろう 「お話から生まれたよ」 ・絵本をよんで描いてみよう (クレヨン・絵の具) 「いっぱい使って何しよう」 ・段ボールで遊ぼう ・身近なもので遊ぼう、つくろう</p>	<p>・いろいろな素材に触れ、同じ形や色のものを並べたり、つないだりして遊ぶ。 ・好きな色、形等を選んで集めたり、貼ったりする。 ・小石、木の葉、小枝、木の実等を集めたり、分けたり、並べたりして遊ぶ。 ・土、粘土、砂、小石、木の葉、小枝、木の実、貝殻、氷や水等の自然物の材料に触れ、大きさや長さ、形や質感、色に関心を持つ。 ・手指やペン、クレヨン等を使って好きな色で自由に描いて遊ぶ。 ・積み木などで、いろいろな形を作ったり、高く積み上げたり、崩したりして遊ぶ。</p>

3 学 期	10	<p>表現 (知及技) 身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすることができる。 (思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。 (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする。《小学部1段階》</p>	<p>表現 (知・技) 身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどしている。 (思・判・表) 材料などから、表したいことを思い付いている。 (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとしている。</p>	<p>「かくってたのしいね」 ・好きな道具や色を選んで描こう 「はさみアート」 ・はさみのつかいかた ・直線や曲線を切ってみよう ・どんな形になるのかな</p>	<p>・手指やペン、クレヨン等を使って好きな色で自由に描いて遊ぶ。 ・紙や布等をちぎったり、丸めたり、貼ったり、つないだりして遊ぶ。</p>
年 間 を 通 し て	<p>鑑賞 (思判表力) 身の回りにあるものなどを見ることができる。 共通事項 (知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。 (思判表力) 形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。</p>	<p>鑑賞 (思・判・表) 身の回りにあるものなどを見ている。 共通事項 (知・技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付いている。 (思・判・表) 形や色などを基に、自分のイメージをもとうとしている。</p>	<p>「みんなで見ると楽しいね」 ・発表しよう ・良いところさがし</p>	<p>・自分の作品や友だちの作品、身近な材料などに関心をもつ。 ・自分の作品を教師に見せる。</p>	
留意点 引き継ぎ	<p>・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。 ・教科別の指導に加え、合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。</p>				

令和7年度 小学部4年（ II 課程A ） 図画工作科

単位 /配当時数	児童生徒について		担当者	教科書/副教材	
76	4学年 II 課程A			図画工作/学習指導要領	
年間目標	<p>(知及技)形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫して作るようにする。《小学部2段階》</p> <p>(思判表力)表したいことを思い付いたり、作品などの面白や楽しさを感じ取ったりすることができる。《小学部2段階》</p> <p>(学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする。《小学部2段階》</p>				
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	26	<p>【表現】</p> <p>(知及技)身近な材料や用具を使い、描いたり、形を作ったりすることができる。</p> <p>(思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。</p> <p>(学・人)つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする。《小学部2段階》</p>	<p>【表現】</p> <p>(知・技)身近な材料や用具を使い、描いたり、形を作ったりしている。</p> <p>(思・判・表)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付いている。</p> <p>(主学)つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとしている。</p>	<p>【絵画】</p> <p>・描いて見つける私の好きな物</p> <p>・ペタペタスタンプあそび</p> <p>【造形】</p> <p>・紙で〇〇作ったよ</p> <p>【立体】</p> <p>・粘土で作ろういろいろな形</p>	<p>・身近なものや、うれしかったこと、不思議に感じたこと、驚いたことなど体験したことを絵に描く。</p> <p>・身近な人、動物や植物、体験したことなどを題材にして、クレヨンやクレパス、水彩絵の具、カラーペンなどを使って描く。</p> <p>・粘土などを使って、感じたこと、想像したこと、見たことなどから、自分で表現したいものを作る。</p> <p>・へらなどの身近な用具を使って、粘土を切ったり、筋をつけたりする。</p> <p>・木の葉や野菜などの身近な自然物や、段ボールのひも、スチレンボードなどの人工の材料に絵の具を付けてスタンプング</p> <p>(型押し)をしたり、連続して模様を作ったりする。</p> <p>・はさみやのりを使って、貼り絵や工作をする。</p> <p>・はさみやのり、粘着剤、ステープラー等の身近な用具を使って、身の回りや教室の装飾をする。</p> <p>・土、紙材、草木、アルミ箔、箱、空き缶等の身近な材料を使って、表現したい形を作る。</p>

2 学 期	32	<p>【表現】 (知及技)身近な材料や用具を使い、描いたり、形を作ったりすることができる。 (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。 (学・人)つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする。《小学部2段階》</p>	<p>【表現】 (知・技)身近な材料や用具を使い、描いたり、形を作ったりしている。 (思・判・表)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付いている。 (主学)つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとしている。</p>	<p>【絵画】 ・描いてみよう！ お話の世界（読書感想画） ・いろいろうつして（版画） 【立体】 ・空き箱で何ができる？ 【工作】 ・カードで伝える気持ち（グリーディングカード） 【造形】 ・光と影から生まれる形</p>	<p>・身近なものや、うれしかったこと、不思議に感じたこと、驚いたことなど体験したことを絵に描く。 ・身近な人、動物や植物、体験したことなどを題材にして、クレヨンやクレパス、水彩絵の具、カラーペンなどを使って描く。 ・粘土などを使って、感じたこと、想像したこと、見たことなどから、自分で表現したいものを作る。 ・へらなどの身近な用具を使って、粘土を切ったり、筋をつけたりする。 ・木の葉や野菜などの身近な自然物や、段ボールのひも、スチレンボードなどの人工の材料に絵の具を付けてスタンプ（型押し）をしたり、連続して模様を作ったりする。 ・はさみやのりを使って、貼り絵や工作をする。 ・はさみやのり、粘着剤、ステープラー等の身近な用具を使って、身の回りや教室の装飾をする。 ・土、紙材、草木、アルミ箔、箱、空き缶等の身近な材料を使って、表現したい形を作る。</p>
		<p>【表現】 (知及技)身近な材料や用具を使い、描いたり、形を作ったりすることができる。 (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。 (学・人)つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする。《小学部2段階》</p>	<p>【表現】 (知・技)身近な材料や用具を使い、描いたり、形を作ったりしている。 (思・判・表)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付いている。 (主学)つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとしている。</p>	<p>【絵画】 ・墨で遊ぼう（マブリング） ・これで描くと（布・フェルト） 【工作】 ・磁石で遊ぼう</p>	<p>・身近なものや、うれしかったこと、不思議に感じたこと、驚いたことなど体験したことを絵に描く。 ・身近な人、動物や植物、体験したことなどを題材にして、クレヨンやクレパス、水彩絵の具、カラーペンなどを使って描く。 ・粘土などを使って、感じたこと、想像したこと、見たことなどから、自分で表現したいものを作る。</p>

3 学 期	18				<ul style="list-style-type: none"> ・へらなどの身近な用具を使って、粘土を切ったり、筋をつけたりする。 ・木の葉や野菜などの身近な自然物や、段ボールのひも、スチレンボードなどの人工の材料に絵の具を付けてスタンプ(型押し)をしたり、連続して模様を作ったりする。 ・はさみやのりを使って、貼り絵や工作をする。 ・はさみやのり、粘着剤、ステープラー等の身近な用具を使って、身の回りや教室の装飾をする。 ・土、紙材、草木、アルミ箔、箱、空き缶等の身近な材料を使って、表現したい形を作る。
年 間 を 通 し て	<p>【鑑賞】 (思判表力)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。《小学部2段階》</p> <p>【共通事項】 (知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くことができる。 (思判表力)形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。《小学部2段階》</p>	<p>【鑑賞】 (思・判・表)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げようとしている。</p> <p>【共通事項】 (知・技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くことができる。 (思・判・表)形や色などを基に、自分のイメージをもとうとしている。</p>	<p>【鑑賞】 ・作品を紹介しよう、見てみよう ・作ったもので遊んでみよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身近にあるものを見つめたり、触ったり、手に取ったりすることを通して、おもしろさや心地よさを感じる。 ・材料や触れてもよい作品などを鑑賞し、指先、手のひらで包みこむ、抱きかかえる、持ち上げるなどの様々な方法で作品に触れる。 ・自分の作品や友達の作品をお互いに見せ合う。 ・砂や粘土、紙などの材料や自分たちの作品などを感覚でとらえる。 ・形や色、大きい、小さい、長い、短い、丸、三角、四角など、形や色などを比べて選ぶ 	
留意点 引き継ぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。 ・教科別の指導に加え、合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。 				

令和7年度 小学部6年（ II 課程A ） 図画工作科

単位 /配当時数	児童生徒について	担当者	教科書/副教材		
75	6学年 II 課程A	吉嶺全勝	図画工作/学習指導要領		
<p>年間目標</p> <p>(知及技) 形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。《小学部3段階》</p> <p>(思判表力) 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。《小学部3段階》</p> <p>(学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする。《小学部3段階》</p>					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	26	<p>【表現】</p> <p>(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる。</p> <p>(思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思いつくことができる。</p> <p>(学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりしている。</p> <p>(思・判・表) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思いついている。</p> <p>(主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとしている。</p>	<p>【絵画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色を知ろう ・色々な技法や表し方を知ろう <p>(ドリップング・デカルコマニーその他)</p> <p>【造形】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色々な感覚、材料を味わおう <p>【立体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・液体粘土で作ろう <p>(軍手を液体粘土で固める)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なものや、うれしかったこと、不思議に感じたこと、驚いたこと、思ったことなど体験したことを、形や色に着目して絵に描く。 ・感じたことや想像したこと等、何を表したいのかを明確にして、描いたり作ったりする。 ・ものを表現する際に、クレヨンやクレパスの色や紙の切り方、粘土を丸めたりひねりだしたりするなど、表し方を工夫する。 ・学校行事などで使う飾りや用具を、友達と協力して作る。 ・材料や用具を繰り返し経験し、材料の性質や用具の使い方を理解する。

2 学 期	32	<p>【表現】 (知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思いつくことができる。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする。 《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりしている。 (思・判・表) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思いついている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとしている。</p>	<p>【絵画】 ・読書感想画 ・心に残ったあの時 ・版画の技法を楽しもう (彫刻刀、マスキングテープ版画 ステンシル他) 【立体】 ・わたしの好きなもの (段ボール工作) ・ワイヤーアート 【工作】 ・デジタルスタンプを作ろう</p>	<p>・身近なものや、うれしかったこと、不思議に感じたこと、驚いたこと、思ったことなど体験したことを、形や色に着目して絵に描く。 ・感じたことや想像したこと等、何を表したいのかを明確にして、描いたり作ったりする。 ・ものを表現する際に、クレヨンやクレパスの色や紙の切り方、粘土を丸めたりひねりだしたりするなど、表し方を工夫する。 ・学校行事などで使う飾りや用具を、友達と協力して作る。 ・かなづち、ペンチ、のこぎり、彫刻刀、くぎ、ねじ、接着剤など簡易な木材加工用具や金属加工用具を使って、作品などいろいろなものを作る。 ・材料や用具を繰り返し経験し、材料の性質や用具の使い方を理解する。 ・土、砂、石、粘土、草木などの自然物や、紙、布、積み木、アルミ箔、空き缶、スチレンボード、針金、プラスチック、ゴムなどの人工物を使って、動くおもちゃなどを作って遊ぶ。</p>
3 学 期	17	<p>【表現】 (知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思いつくことができる。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする。 《小学部3段階》</p>	<p>(知・技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりしている。 (思・判・表) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思いついている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとしている。</p>	<p>【絵画】 ・塩で絵を描こう 【工作】 ・くぎの道を作ろう ・アルミ箔で作ろう</p>	<p>・身近なものや、うれしかったこと、不思議に感じたこと、驚いたこと、思ったことなど体験したことを、形や色に着目して絵に描く。 ・感じたことや想像したこと等、何を表したいのかを明確にして、描いたり作ったりする。 ・ものを表現する際に、クレヨンやクレパスの色や紙の切り方、粘土を丸めたりひねりだしたりするなど、表し方を工夫する。 ・学校行事などで使う飾りや用具を、友達と協力して作る。 ・かなづち、ペンチ、のこぎり、彫刻刀、くぎ、ねじ、接着剤など簡易な木材加工用具や金属加工用具を使って、作品などいろいろなものを作る。 ・材料や用具を繰り返し経験し、材料の性質や用具の使い方を理解する。 ・土、砂、石、粘土、草木などの自然物や、紙、布、積み木、アルミ箔、空き缶、スチレンボード、針金、プラスチック、ゴムなどの人工物を使って、動くおもちゃなどを作って遊ぶ。</p>

<p style="text-align: center;">年 間 を 通 し て</p>	<p>【鑑賞】 (思判表力) 自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。《小学部3段階》</p> <p>【共通事項】 (知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。《小学部3段階》</p>	<p>(思・判・表) 自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。</p> <p>(知・技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付いている。</p> <p>(思・判・表) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持っている。</p>	<p>【鑑賞】 ・作品の鑑賞</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の作品に題名や名前を付ける。 ・作品で表現した内容を自分の言葉で説明したり、友達の説明を聞いたりして形や色、表現方法の面白さなどを感じる。 ・自分と友達の作品の表現方法の違いに関心をもって見る。
<p>留意点 引き継ぎ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。 ・教科別の指導に加え、合わせた指導の中でも行うことで学習効果を高める。 			

小学部

年間指導計画

体育

令和7年度 小学部2年 (II 課程A) 体育科

単位 /配当時数	児童生徒について		担当者	教科書/副教材	
70	2 学年 II 課程A			体育/学習指導要領	
<p>年間目標</p> <p>(知及技) 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができる。《小学校1段階》</p> <p>(思判表力) 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができる。《小学校1段階》</p> <p>(学・人) 簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をしようしたり、健康に必要な事柄をしようしたりする。《小学校1段階》</p>					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	<p>(知及技) 教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。</p> <p>(思判表力) 走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。</p> <p>(学・人) 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとする。</p> <p>(知及技) 教師と一緒に、水の特性を生かした簡単な水遊びを楽しむことができる。</p> <p>(思判表力) 水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。</p> <p>(学・人) 簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとする。</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。</p> <p>(思・判・表) 走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。</p> <p>(主学) 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとしている。</p> <p>(知・技) 教師と一緒に、水の特性を生かした簡単な水遊びを楽しむことができる。</p> <p>(思・判・表) 水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。</p> <p>(主学) 簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとしている。</p>	<p>【C走・跳の運動遊び】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体を動かそう <p>【D水遊び】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水遊びをしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポポポポーズ (ダンス)、あつまりっこ歩く、走る、スキップ、ギャロップステップ等 ・水かけっこ、輪っかとり、輪くぐり、鬼ごっこ、まねっこ遊び、電車ごっこをする。
2		<p>(知及技) 教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。</p> <p>(思判表力) 走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。</p> <p>(学・人) 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとする。</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。</p> <p>(思・判・表) 走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。</p> <p>(主学) 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとしている。</p>	<p>【C走・跳の運動遊び】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・走ってみよう ・持久走をしよう ・いろいろな跳び方をしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・30m程度のいろいろなコース (蛇行、真っ直ぐ) を走り、友達と競争する。 ・ゴム跳び遊び、けんけんぱをする。 ・持久走をする。

<p>学期</p>	<p>30</p>	<p>(知及技) 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。 (思判表力) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学・人) 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとする。</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。 (思・判・表) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとしている。</p>	<p>【F表現遊び】 ・リズムダンスをしよう</p>	<p>・児童の聞き慣れた音楽に合わせてリズムダンスをする。</p>
<p>3 学期</p>	<p>16</p>	<p>(知及技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。 (思判表力) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学・人) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとする。 (知及技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かすことができる。 (思判表力) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学・人) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとする。</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。 (思・判・表) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとしている。 (知・技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かすことができる。 (思・判・表) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとしている。</p>	<p>【B 器械・器具を使っての遊び】 ・サーキット遊びをしよう 【E ボール遊び】 ・大玉転がしをしよう ・玉入れをしよう</p>	<p>・サーキット遊び(平均台、トンネルくぐり、跳び箱など)をする。 ・大玉転がし(転がす、受け止める、的に当てる)をする。 ・投げる回数や時間を設定し、玉入れをする。</p>

<p>年間を通して</p>	<p>(知及技) 教師と一緒に、手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすことができる。 (思判表力) 手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学・人) 簡単な合図や指示に従って、体づくり運動遊びをしようとする。</p> <p>(知及技) 教師と一緒に、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をすることができる。 (思判表力) 健康な生活に必要な事柄に気づき、教師に伝えることができる。</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に、手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすことができている。 (思・判・表) 手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地良さを表現できている。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、体づくり運動遊びをしようとしている。</p> <p>(知・技) 教師と一緒に、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をすることができる。</p> <p>(思・判・表) 健康な生活に必要な事柄に気づき、教師に伝えることができている。</p>	<p>【A 体づくり運動遊び】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝の運動 <p>【G 保健】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うがいできるかな ・からだのなまえクイズをしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ体操やリトミック、簡単なダンスをする。 ・「うがい」「のど」「せき」などの言葉に触れながら、健康な生活に必要な事柄をする。 ・「かお」「むね」「せなか」といった言葉に触れながら、汗が出やすい箇所を知ったり、拭ったりする。
<p>留意点 引き継ぎ</p>	<p>・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。</p>			

令和7年度 小学部4年（ II課程A ） 体育科

単位 /配当時数	児童生徒について		担当者	教科書/副教材	
105	4学年 II課程A			体育/学習指導要領	
年間目標	<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができる。《小学部2段階》</p> <p>(思判表力) 基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現できるようにするとともに、健康な生活に向け、感じたことを他者に伝える。《小学部2段階》</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく運動をしようしたり、健康に必要な事柄をしようしたりする。《小学部2段階》</p>				
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	36	<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。</p> <p>(思判表力) 基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体づくり運動をしようとする。《小学部2段階》</p> <p>(知及技) 教師の支援を受けながら、基本的な運動やゲームをすることができる。</p> <p>(思判表力) 基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な運動やゲームをしようとする。《小学部2段階》</p> <p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。</p> <p>(思判表力) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとする。《小学部 2段階》</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をしている。</p> <p>(思・判・表) 基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体づくり運動をしようとしている。</p> <p>(知・技) 教師の支援を受けながら、基本的な運動やゲームをしている。</p> <p>(思・判・表) 基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な運動やゲームをしようとしている。</p> <p>(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をしている。</p> <p>(思・判・表) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとしている。</p>	<p>【A 体づくり運動】</p> <p>・楽しく体を動かそう</p> <p>【E ポールを使った運動やゲーム】</p> <p>・皆で楽しくゲームをしよう①</p> <p>【D 水の中での運動】</p> <p>・水の中で楽しもう</p>	<p>・固定遊具、トランポリン、ポール遊び、あつまりっこ等の多様な動きをつくる運動遊び</p> <p>・しっぽとりゲーム、鬼ごっこ、手つなぎ鬼、子増やし鬼等の友達を追いかけたり逃げたりするゲーム</p> <p>・水中リトミック、わかっひろい、バタ足等の水の中での基本的な運動</p>

<p>2 学 期</p>	<p>45</p> <p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動をすることができる。 (思判表力) ボールを使った基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。 (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動をしようとする。 《小学部2段階》</p> <p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく走・跳の基本的な運動をすることができる。 (思判表力) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。 (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに楽しく、走・跳の基本的な運動をしようとする。 《小学部2段階》</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動をしている。 (思・判・表) ボールを使った基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動をしようとしている。</p> <p>(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しく走・跳の基本的な運動をしている。 (思・判・表) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに楽しく、走・跳の基本的な運動をしようとしている。</p>	<p>【E ボールを使った運動やゲーム】 ・皆で楽しくゲームをしよう②・③</p> <p>【C 走・跳の運動】 ・走ったり跳んだりして対決しよう</p>	<p>・フロアバレー、バスケットボール、サッカー、ボールけりゲーム、ティーボール等のボールを使った基本的な運動やゲーム</p> <p>・かけっこ、リレー、幅跳び、ハードル走等の走る運動や跳ぶ運動</p>
<p>3 学 期</p>	<p>24</p> <p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使つての基本的な運動ができる。 (思判表力) 器械・器具を使つての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。 (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使つての基本的な運動をしようとする。 《小学部2段階》</p> <p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームができる。 (思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。 (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をしている。 (思・判・表) 器械・器具を使つての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使つての基本的な運動をしようとしている。</p> <p>(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしている。 (思・判・表) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲー</p>	<p>【B 器械・器具を使つての運動】 ・いろいろな物を使つて身体を動かそう</p> <p>【E ボールを使った運動やゲーム】 ・皆で楽しくゲームをしよう④</p>	<p>・トランポリンや平均台を使つたサーキット運動、マット運動、跳び箱等の器械・器具を使つての基本的な運動</p> <p>・的当て、グラウンドゴルフ、ドッチボール等のボールを使つた基本的な運動やゲーム</p>

	本的な運動やゲームをしようとする。《小学部2段階》	ムをしようとしている。		
年間を通して	<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。</p> <p>(思判表力) 基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体づくり運動をしようすることができる。《小学部2段階》</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をしている。</p> <p>(思・判・表) 基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体づくり運動をしようとしている。</p>	<p>【A 体づくり運動】</p> <p>・楽しく体を動かそう</p>	<p>・リトミック、歩く、走る、バランスを保つ等の基本的な体づくり運動</p>
	<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、音楽に合わせて楽しく表現運動をすることができる。</p> <p>(思判表力) 基本的な表現運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようすることができる。《小学部2段階》</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら、音楽に合わせて楽しく表現運動をしている。</p> <p>(思判表力) 基本的な表現運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようとしている。</p>	<p>【F 表現運動】</p> <p>・音楽に合わせて楽しく踊ろう</p>	<p>・動物等のものまね、ダンス等を音楽に合わせて行う表現運動</p>
	<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、健康な生活に必要な事柄をすることができる。</p> <p>(思判表力) 健康な生活に必要な事柄に慣れ、感じたことを他者に伝えることができる。</p> <p>(学・人) 日常生活で進んで手洗いなどの衛生活動をする。《小学部2段階》</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら、健康な生活に必要な事柄をしている。</p> <p>(思・判・表) 健康な生活に必要な事柄に慣れ、感じたことを他者に伝えている。</p> <p>(主学) 日常生活で進んで手洗いなどの衛生活動をしようとしている。</p>	<p>【G 保健】</p> <p>・毎日を健康に過ごそう</p>	<p>・手洗いやうがい、体調管理等の健康な生活に必要な事柄をする。</p> <p>・身体測定や各健康診断等の健康な生活に必要な事柄に慣れる。</p>
留意点 引き継ぎ	・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。			

令和7年度 小学部6年 (II課程A) 体育科

単位 /配当時数		児童生徒について		担当者	教科書/副教材
105		6学年 II課程A			体育/学習指導要領
年間目標		<p>(知及技) 基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けるとともに、健康や身体の変化について知り、健康な生活ができる。</p> <p>(思判表力) 基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝える。</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとするとともに、自分から健康に必要な事柄をしようとする。</p>			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	36	<p>(知及技) 器械・器具を使っての基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 器械・器具を使っての基本的な運動の行い方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく器械・器具を使っての基本的な運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりしようとする。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知及技) 器械・器具を使っての基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。</p> <p>(思判表力) 器械・器具を使っての基本的な運動の行い方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく器械・器具を使っての基本的な運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりしようとしている。</p>	B器械・器具を使っての運動	○長縄 ○跳び箱
		<p>(知及技) 水の中での基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく水の中での基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとする。</p> <p>《小学部3段階》</p>	<p>(知及技) 水の中での基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。</p> <p>(思判表力) 水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく水の中での基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。</p>	D水の中での運動	○バタ足 ○カエル足

2 学 期	45	<p>(知及技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとする。</p>	<p>(知及技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。</p> <p>(思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。</p>	Eボールを使った運動やゲーム	<p>○友達とのキャッチボール</p> <p>○ドッチ</p> <p>○ボールを打つ</p> <p>○Tベースボール</p>
		<p>(知及技) 基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現したり踊ったりすることができる。</p> <p>(思判表力) 基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく表現運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとする。</p>	<p>(知及技) 基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現したり踊ったりしようとしている。</p> <p>(思判表力) 基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく表現運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。</p>	F表現運動	<p>○リズムと動き</p> <p>○ロックやサンバなど弾んで踊る</p>
		<p>(知及技) 走・跳の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 走・跳の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。</p>	<p>(知及技) 走・跳の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。</p> <p>(思判表力) 走・跳の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。</p>	C走・跳の運動	<p>○リレー</p> <p>○走る運動とあわせながら助走をつけて跳ぶ</p>

		<p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく走・跳の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとする。</p>	<p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく走・跳の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。</p>		
3 学 期	24	<p>(知及技) 走・跳の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 走・跳の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく走・跳の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとする。</p>	<p>(知及技) 走・跳の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。</p> <p>(思判表力) 走・跳の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく走・跳の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。</p>	C走・跳の運動	○マラソン
年 間 を 通		<p>(知及技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとする。</p>	<p>(知及技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。</p> <p>(思判表力) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。</p>	A体づくり運動	○ラジオ体操 ○リトミック ○集団行動 ○伝承遊び

<p>し て</p>	<p>(知及技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。</p> <p>(学・人) 自分から健康に必要な事柄をしようとする。</p>	<p>(知及技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けようとしている。</p> <p>(思判表力) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。</p> <p>(学・人) 自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養おうとしている。</p>	<p>G保健</p>	<p>○自分の体について考えよう</p> <p>○体を清潔にしよう</p> <p>○体の変化について知ろう</p> <p>○触れ合いサイコロ</p>
<p>留意点 引き継ぎ</p>	<p>・個々の活動の進捗に合わせて、個別の支援や発展的な課題の提示を行う。</p>			